

令和7年度岩国市民満足度調査報告書

岩 国 市

目次

第 1	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の概要	1
(1)	調査項目	1
(2)	調査設計	1
(3)	回収結果	1
3	報告書の見方	2
4	標本誤差	2
第 2	調査結果	3
1	回答者の属性	3
(1)	性別	3
(2)	年代	3
(3)	居住地域	3
(4)	居住年数	3
2	調査結果	4
(1)	市の施策への満足度	4
(2)	市の施策の重要度	8
(3)	総合満足度	12
(4)	愛着度	16
(5)	満足度と重要度の関係から見た分類	20
(6)	項目別ニーズ得点	22
(7)	前年度調査との比較	25
(8)	総括	35
資 料 編		37
1	市の施策に対する満足度の経年変化（平成 30 年度～令和 7 年度）	38
(1)	満足度の経年変化（分野別）	38
(2)	満足度の経年変化（項目別）	42
(3)	満足していない人の割合	48
2	市の施策に対する重要度の経年変化（平成 30 年度～令和 7 年度）	49
(1)	重要度の経年変化（分野別）	49
(2)	重要度の経年変化（項目別）	53
(3)	重要視していない人の割合	59

第 1 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市の施策や事業に関する市民の満足度・重要度の調査、集計及び分析を行うことによって、今後の市政運営、岩国市総合計画の進行管理及び次期総合計画策定の基礎資料等とすることを目的とする。

2 調査の概要

(1) 調査項目

次の7分野 31 項目の満足度・重要度と、総合満足度及び愛着度の2項目を合わせた33 項目について調査した。

- ア 福祉・保健・医療（設問5問）
- イ 観光・産業・労働（設問6問）
- ウ 交通・環境（設問5問）
- エ 防災・安全対策（設問4問）
- オ 教育・文化・生涯学習・スポーツ（設問6問）
- カ 市民協働・人権（設問3問）
- キ 行政経営（設問2問）
- ※ 総合満足度（各調査項目の様々な施策の取組を総合的に判断する。）
- ※ 愛着度

(2) 調査設計

- ア 調査地域 岩国市全域
- イ 調査対象 岩国市に住民登録がある満18歳以上の市民
- ウ 調査対象者数 3,000人
- エ 抽出方法 住民基本台帳を基に無作為抽出
(年代及び居住地域は、全体の構成比に基づく。)
- オ 調査方法 郵送配布・郵送回収及びインターネットによる回答
- カ 調査期間 令和7年7月22日(火)～令和7年8月8日(金)

(3) 回収結果

- ア 有効回収数 1,134人
- イ 回収率 37.8%

3 報告書の見方

- (1) 図表中の「n」(Number of Cases の略) は、各設問の回答者数のことである。
- (2) 集計は、小数点第2位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が100.0%ちょうどにならない場合がある。
- (3) 回答の比率(%)は、その質問の回答者数を基数として算出した。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (5) 図表中の回答者数が、20人以下の場合は基本的に文章には記載しない。
- (6) 経年変化の比較は、2ヶ年以上継続的に同じ調査項目にて調査した項目について行う。途中で追加・変更された調査項目については、追加・変更された年度からの比較を行うものとする。

4 標本誤差

今回の調査は、調査対象となる母集団(岩国市に住民登録がある満18歳以上の市民)から選んだ一部の調査対象のみを標本(サンプル)とし、標本における調査結果から母集団に関する情報を推定する、いわゆる「標本調査」を行っている。したがって、母集団に対する標本誤差が生じることがある。標本誤差は、次式で統計学的に得られ、①標本数(n)、②回答の比率(p)によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(100-p)}{n}}$$

(注) $\frac{N-n}{N-1} \doteq 1$

N = 母集団数 107,102人
 ※令和7年4月1日現在の18歳以上の住民基本台帳人口
 n = 比率算出の基数(回答者数)
 p = 回答の比率(%)

回答比率 (p) 基数(n)	回 答 比 率				
	90%又は10%	80%又は20%	70%又は30%	60%又は40%	50%
1,134票	±1.74	±2.32	±2.65	±2.84	±2.89
1,000票	±1.85	±2.47	±2.83	±3.02	±3.08
500票	±2.62	±3.50	±4.01	±4.28	±4.37
300票	±3.39	±4.52	±5.18	±5.54	±5.65
100票	±5.88	±7.84	±8.98	±9.60	±9.80

(この表の計算式の信頼度は95%である。)

※ 本調査の実際の設定問に当てはめてみると、「総合満足度」の設定問に関して、回答者数が1,134人で、そのうち、「取組に満足している」の回答比率が10.4%であったことから、標本誤差は、±1.77%となり、この設定問の「取組に満足している」に対する回答比率は、8.6%~12.2%の範囲内にあると考えられる。

第2 調査結果

1 回答者の属性

(1) 性別

区分	発送数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)	構成比 (%)
男性	1,466	444	30.29	39.2
女性	1,534	585	38.14	51.6
(無回答)	—	105	—	9.3
全体	3,000	1,134	37.80	100.0

(2) 年代

区分	発送数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)	構成比 (%)
10代	62	8	12.90	0.7
20代	316	63	19.94	5.6
30代	334	92	27.54	8.1
40代	447	125	27.96	11.0
50代	553	190	34.36	16.8
60代	517	241	46.62	21.3
70代	625	309	49.44	27.2
80代以上	146	65	44.52	5.7
(無回答)	—	41	—	3.6
全体	3,000	1,134	37.80	100.0

(3) 居住地域

区分	発送数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)	構成比 (%)
岩国地域	2,141	783	36.57	69.0
由宇地域	190	82	43.16	7.2
周東・玖珂地域	517	170	32.88	15.0
錦・美川地域	61	24	39.34	2.1
美和・本郷地域	91	34	37.36	3.0
(無回答)	—	41	—	3.6
全体	3,000	1,134	37.80	100.0

(4) 居住年数

区分	回答者数 (人)	構成比 (%)
1年未満	13	1.1
1年以上3年未満	22	1.9
3年以上5年未満	25	2.2
5年以上10年未満	55	4.9
10年以上20年未満	90	7.9
20年以上	886	78.1
(無回答)	43	3.8
全体	1,134	100.0

2 調査結果

(1) 市の施策への満足度

ア 分野別の傾向（図表1・図表2）

満足度についてみると、満足している人の割合（「満足している」と「やや満足」の合計）は、「福祉・保健・医療」分野で平均値と比べて最も高く、「観光・産業・労働」分野で平均値と比べて最も低くなっている。

満足していない人の割合（「あまり満足していない」と「満足していない」の合計）は、「観光・産業・労働」分野で平均値と比べて最も高く、「教育・文化・生涯学習・スポーツ」分野で平均値と比べて最も低くなっている。

イ 項目別の傾向（図表3）

(ア) 満足している人の割合

満足している人の割合が高い順にみると、「消防・救急体制の充実（56.0%）」が最も高く、ついで、「健康づくりの推進（51.8%）」、「空港・港湾の活用（50.6%）」となっている。

満足している人の割合が5割を上回っている項目は3項目である。

満足している人の割合が低い順にみると、「中心市街地の活性化（17.4%）」が最も低く、ついで、「農林水産業の振興（19.2%）」、「地球温暖化対策の推進（20.8%）」となっている。

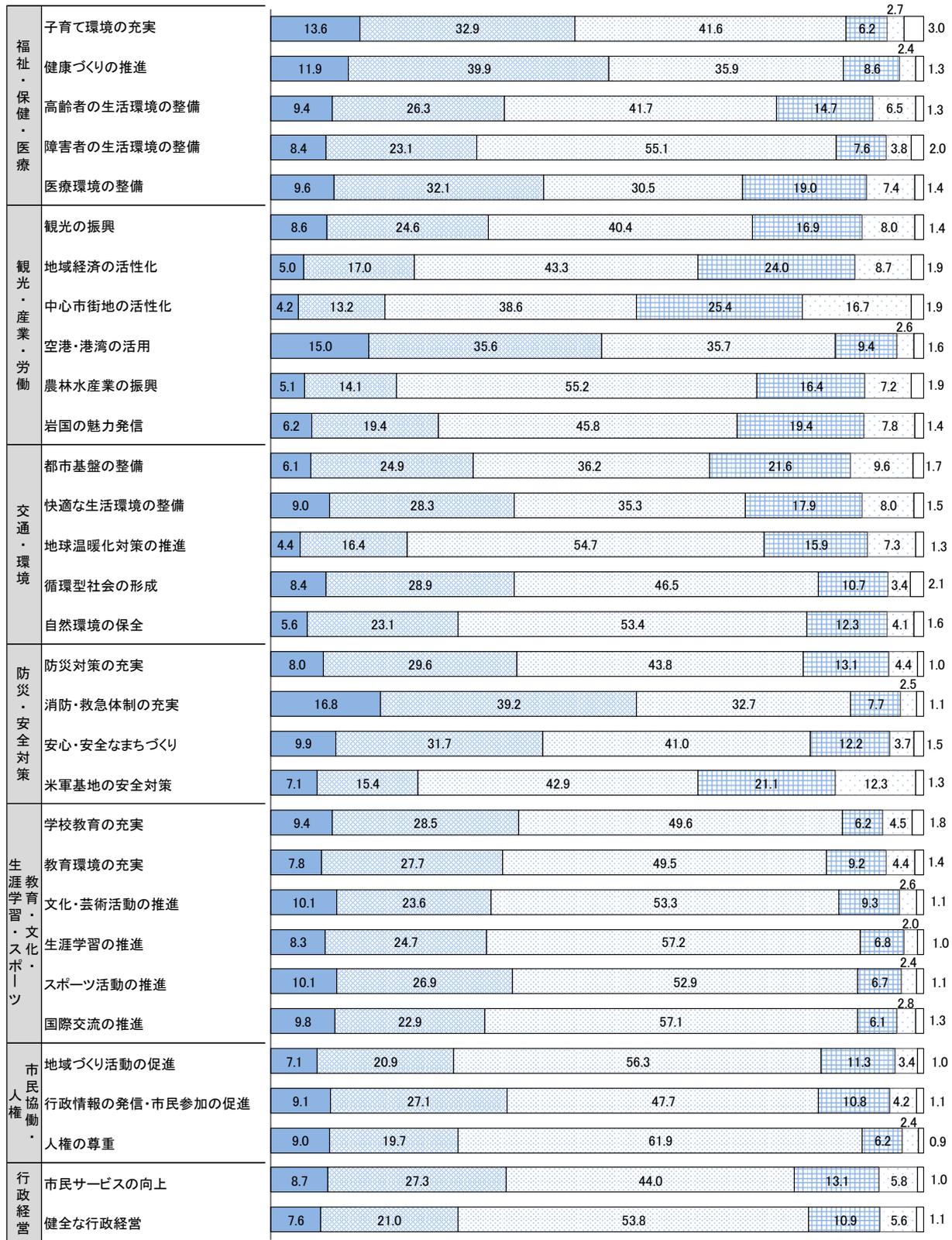
(イ) 満足していない人の割合

満足していない人の割合が高い順にみると、「中心市街地の活性化（42.1%）」が最も高く、ついで、「米軍基地の安全対策（33.4%）」、「地域経済の活性化（32.7%）」となっている。

満足していない人の割合が低い順にみると、「人権の尊重（8.6%）」が最も低く、ついで、「生涯学習の推進（8.8%）」、「子育て環境の充実（8.9%）」及び「国際交流の推進（8.9%）」となっている。

【図表1 満足度】

(n=1134)



(%)



【図表2 満足度 詳細】

(単位:%)

分野	項目	n	満足している	やや満足	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	無回答	満足している	満足していない	満足度順位
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(A+B)	(D+E)	
福祉・保健・医療	子育て環境の充実	(1,134)	13.6	32.9	41.6	6.2	2.7	3.0	46.5	8.9	4
	健康づくりの推進	(1,134)	11.9	39.9	35.9	8.6	2.4	1.3	51.8	11.0	2
	高齢者の生活環境の整備	(1,134)	9.4	26.3	41.7	14.7	6.5	1.3	35.7	21.2	14
	障害者の生活環境の整備	(1,134)	8.4	23.1	55.1	7.6	3.8	2.0	31.5	11.4	20
	医療環境の整備	(1,134)	9.6	32.1	30.5	19.0	7.4	1.4	41.7	26.4	5
福祉・保健・医療 平均値			10.6	30.9	41.0	11.2	4.6	1.8	41.4	15.8	①
観光・産業・労働	観光の振興	(1,134)	8.6	24.6	40.4	16.9	8.0	1.4	33.2	24.9	17
	地域経済の活性化	(1,134)	5.0	17.0	43.3	24.0	8.7	1.9	22.0	32.7	28
	中心市街地の活性化	(1,134)	4.2	13.2	38.6	25.4	16.7	1.9	17.4	42.1	31
	空港・港湾の活用	(1,134)	15.0	35.6	35.7	9.4	2.6	1.6	50.6	12.0	3
	農林水産業の振興	(1,134)	5.1	14.1	55.2	16.4	7.2	1.9	19.2	23.6	30
	岩国の魅力発信	(1,134)	6.2	19.4	45.8	19.4	7.8	1.4	25.6	27.2	26
観光・産業・労働 平均値			7.4	20.7	43.2	18.6	8.5	1.7	28.0	27.1	⑦
交通・環境	都市基盤の整備	(1,134)	6.1	24.9	36.2	21.6	9.6	1.7	31.0	31.2	21
	快適な生活環境の整備	(1,134)	9.0	28.3	35.3	17.9	8.0	1.5	37.3	25.9	9
	地球温暖化対策の推進	(1,134)	4.4	16.4	54.7	15.9	7.3	1.3	20.8	23.2	29
	循環型社会の形成	(1,134)	8.4	28.9	46.5	10.7	3.4	2.1	37.3	14.1	9
	自然環境の保全	(1,134)	5.6	23.1	53.4	12.3	4.1	1.6	28.7	16.4	22
交通・環境 平均値			6.7	24.3	45.2	15.7	6.5	1.6	31.0	22.2	⑤
防災・安全対策	防災対策の充実	(1,134)	8.0	29.6	43.8	13.1	4.4	1.0	37.6	17.5	8
	消防・救急体制の充実	(1,134)	16.8	39.2	32.7	7.7	2.5	1.1	56.0	10.2	1
	安心・安全なまちづくり	(1,134)	9.9	31.7	41.0	12.2	3.7	1.5	41.6	15.9	6
	米軍基地の安全対策	(1,134)	7.1	15.4	42.9	21.1	12.3	1.3	22.5	33.4	27
防災・安全対策 平均値			10.5	29.0	40.1	13.5	5.7	1.2	39.4	19.3	②
生涯学習・文化・スポーツ	学校教育の充実	(1,134)	9.4	28.5	49.6	6.2	4.5	1.8	37.9	10.7	7
	教育環境の充実	(1,134)	7.8	27.7	49.5	9.2	4.4	1.4	35.5	13.6	15
	文化・芸術活動の推進	(1,134)	10.1	23.6	53.3	9.3	2.6	1.1	33.7	11.9	16
	生涯学習の推進	(1,134)	8.3	24.7	57.2	6.8	2.0	1.0	33.0	8.8	18
	スポーツ活動の推進	(1,134)	10.1	26.9	52.9	6.7	2.4	1.1	37.0	9.1	11
	国際交流の推進	(1,134)	9.8	22.9	57.1	6.1	2.8	1.3	32.7	8.9	19
教育・文化・生涯学習・スポーツ 平均値			9.3	25.7	53.3	7.4	3.1	1.3	35.0	10.5	③
市民協働・人権	地域づくり活動の促進	(1,134)	7.1	20.9	56.3	11.3	3.4	1.0	28.0	14.7	25
	行政情報の発信・市民参加の促進	(1,134)	9.1	27.1	47.7	10.8	4.2	1.1	36.2	15.0	12
	人権の尊重	(1,134)	9.0	19.7	61.9	6.2	2.4	0.9	28.7	8.6	22
市民協働・人権 平均値			8.4	22.6	55.3	9.4	3.3	1.0	31.0	12.8	⑤
経営行政	市民サービスの向上	(1,134)	8.7	27.3	44.0	13.1	5.8	1.0	36.0	18.9	13
	健全な行政経営	(1,134)	7.6	21.0	53.8	10.9	5.6	1.1	28.6	16.5	24
経営行政 平均値			8.2	24.2	48.9	12.0	5.7	1.1	32.3	17.7	④
平均値			8.7	25.4	46.2	12.8	5.5	1.5	34.0	18.3	-

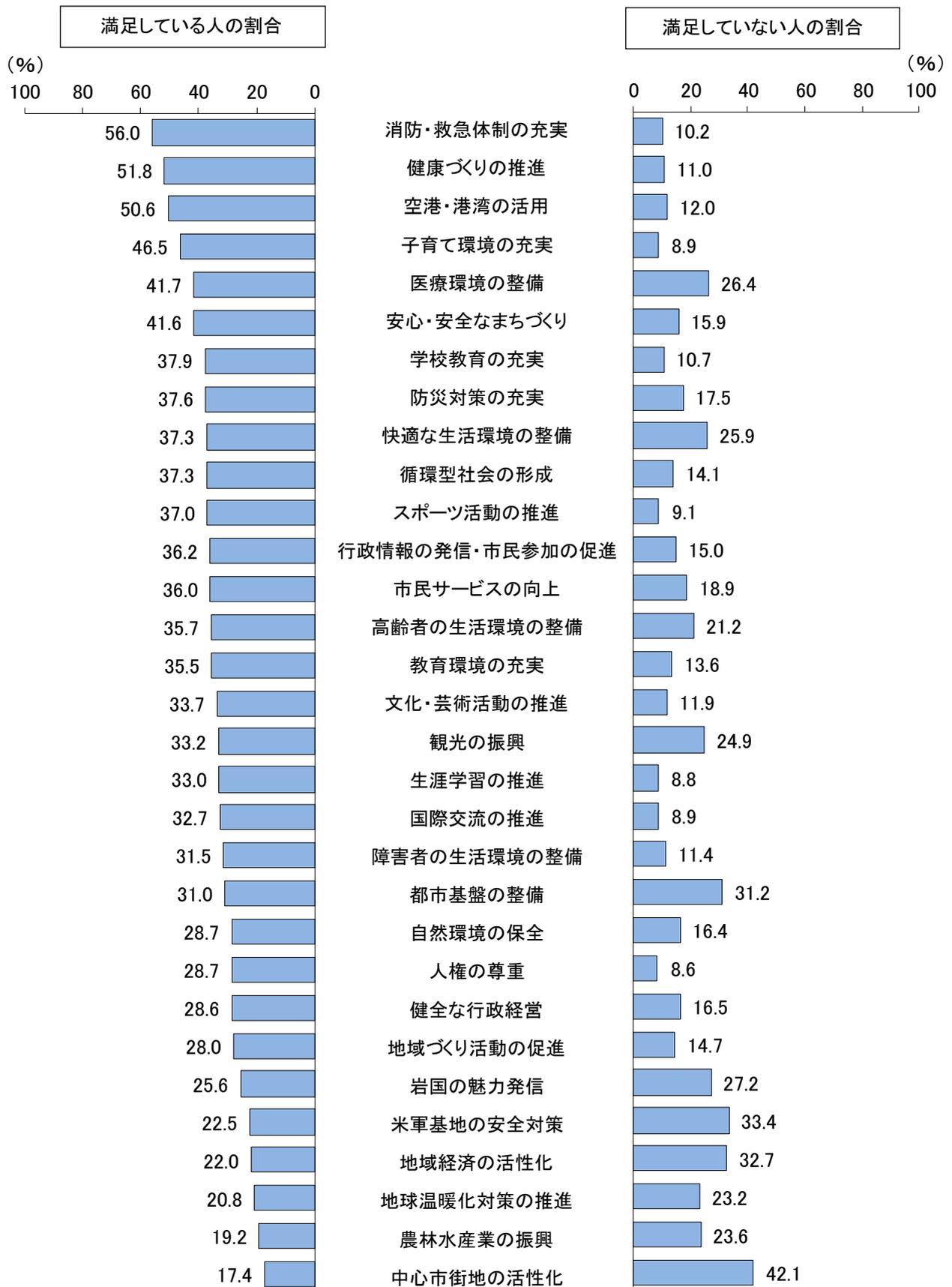
(注1)「満足している人の割合」は、「満足している」と「やや満足」の合計を示す。

(注2)「満足していない人の割合」は、「あまり満足していない」と「満足していない」の合計を示す。

(注3)「満足度順位」は、「満足している人の割合」の大きい順に第1位～第31位の順位を示す。

(注4)網掛けは、「満足度順位」の上位5位までの項目を示す。

【図表3 満足度 満足している人の割合順】



(2) 市の施策の重要度

ア 分野別の傾向（図表4・図表5）

重要度についてみると、重要視している人の割合（「重要である」と「やや重要」の合計）は、「防災・安全対策」分野で平均値と比べて最も高く、「市民協働・人権」分野で平均値と比べて最も低くなっている。

重要視していない人の割合（「あまり重要ではない」と「重要でない」の合計）は、「教育・文化・生涯学習・スポーツ」分野で平均値と比べて最も高く、「防災・安全対策」分野で平均値と比べて最も低くなっている。

イ 項目別の傾向（図表6）

(ア) 重要視している人の割合

重要視している人の割合が高い順にみると、「医療環境の整備（87.1%）」が最も高く、ついで、「消防・救急体制の充実（86.9%）」、「防災対策の充実（84.7%）」となっている。

重要視している人の割合が8割を上回っている項目は4項目である。

重要視している人の割合が低い順にみると、「生涯学習の推進（47.9%）」が最も低く、ついで、「国際交流の推進（49.4%）」、「文化・芸術活動の推進（50.4%）」となっている。

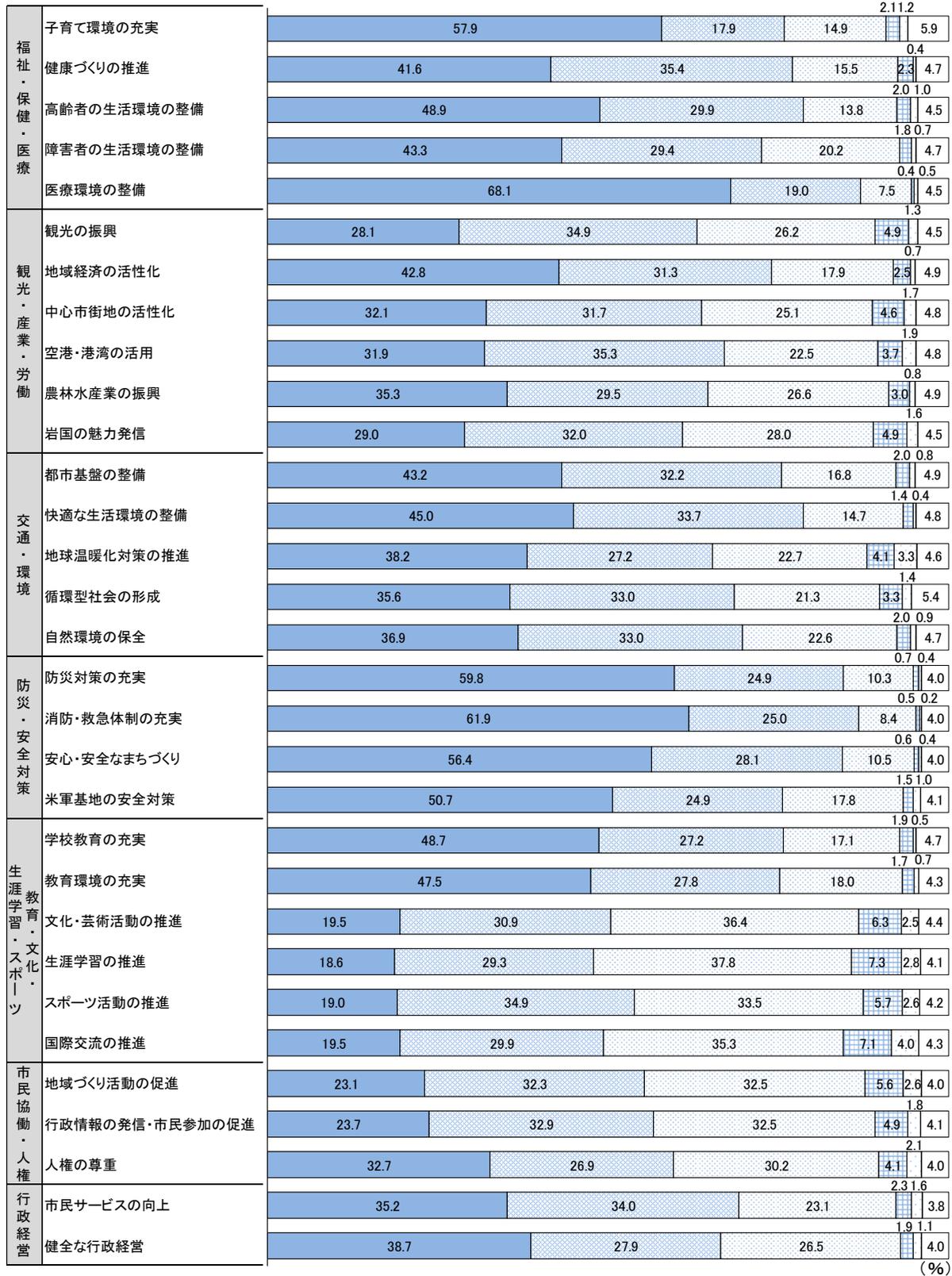
(イ) 重要視していない人の割合

重要視していない人の割合が高い順にみると、「国際交流の推進（11.1%）」が最も高く、ついで、「生涯学習の推進（10.1%）」、「文化・芸術活動の推進（8.8%）」となっている。

重要視していない人の割合が低い順にみると、「消防・救急体制の充実（0.7%）」が最も低く、ついで、「医療環境の整備（0.9%）」、「安心・安全なまちづくり（1.0%）」となっている。

【図表4 重要度】

(n=1134)



重要である
 やや重要
 どちらともいえない
 あまり重要ではない
 重要でない
 無回答

【図表5 重要度 詳細】

(単位:%)

分野	項目	n	重要である	やや重要	えどちらともい	はあまり重要で	重要でない	無回答	重要視している	い重要視して	重要度順位
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(A+B)	(D+E)	
福祉・保健・医療	子育て環境の充実	(1,134)	57.9	17.9	14.9	2.1	1.2	5.9	75.8	3.3	9
	健康づくりの推進	(1,134)	41.6	35.4	15.5	2.3	0.4	4.7	77.0	2.7	7
	高齢者の生活環境の整備	(1,134)	48.9	29.9	13.8	2.0	1.0	4.5	78.8	3.0	5
	障害者の生活環境の整備	(1,134)	43.3	29.4	20.2	1.8	0.7	4.7	72.7	2.5	14
	医療環境の整備	(1,134)	68.1	19.0	7.5	0.4	0.5	4.5	87.1	0.9	1
福祉・保健・医療 平均値			52.0	26.3	14.4	1.7	0.8	4.9	78.3	2.5	②
観光・産業・労働	観光の振興	(1,134)	28.1	34.9	26.2	4.9	1.3	4.5	63.0	6.2	23
	地域経済の活性化	(1,134)	42.8	31.3	17.9	2.5	0.7	4.9	74.1	3.2	13
	中心市街地の活性化	(1,134)	32.1	31.7	25.1	4.6	1.7	4.8	63.8	6.3	22
	空港・港湾の活用	(1,134)	31.9	35.3	22.5	3.7	1.9	4.8	67.2	5.6	18
	農林水産業の振興	(1,134)	35.3	29.5	26.6	3.0	0.8	4.9	64.8	3.8	21
岩国の魅力発信	(1,134)	29.0	32.0	28.0	4.9	1.6	4.5	61.0	6.5	24	
観光・産業・労働 平均値			33.2	32.5	24.4	3.9	1.3	4.7	65.7	5.3	⑤
交通・環境	都市基盤の整備	(1,134)	43.2	32.2	16.8	2.0	0.8	4.9	75.4	2.8	11
	快適な生活環境の整備	(1,134)	45.0	33.7	14.7	1.4	0.4	4.8	78.7	1.8	6
	地球温暖化対策の推進	(1,134)	38.2	27.2	22.7	4.1	3.3	4.6	65.4	7.4	20
	循環型社会の形成	(1,134)	35.6	33.0	21.3	3.3	1.4	5.4	68.6	4.7	17
	自然環境の保全	(1,134)	36.9	33.0	22.6	2.0	0.9	4.7	69.9	2.9	15
交通・環境 平均値			39.8	31.8	19.6	2.6	1.4	4.9	71.6	3.9	③
防災・安全対策	防災対策の充実	(1,134)	59.8	24.9	10.3	0.7	0.4	4.0	84.7	1.1	3
	消防・救急体制の充実	(1,134)	61.9	25.0	8.4	0.5	0.2	4.0	86.9	0.7	2
	安心・安全なまちづくり	(1,134)	56.4	28.1	10.5	0.6	0.4	4.0	84.5	1.0	4
	米軍基地の安全対策	(1,134)	50.7	24.9	17.8	1.5	1.0	4.1	75.6	2.5	10
防災・安全対策 平均値			57.2	25.7	11.8	0.8	0.5	4.0	82.9	1.3	①
教育・文化・スポーツ・生涯学習	学校教育の充実	(1,134)	48.7	27.2	17.1	1.9	0.5	4.7	75.9	2.4	8
	教育環境の充実	(1,134)	47.5	27.8	18.0	1.7	0.7	4.3	75.3	2.4	12
	文化・芸術活動の推進	(1,134)	19.5	30.9	36.4	6.3	2.5	4.4	50.4	8.8	29
	生涯学習の推進	(1,134)	18.6	29.3	37.8	7.3	2.8	4.1	47.9	10.1	31
	スポーツ活動の推進	(1,134)	19.0	34.9	33.5	5.7	2.6	4.2	53.9	8.3	28
	国際交流の推進	(1,134)	19.5	29.9	35.3	7.1	4.0	4.3	49.4	11.1	30
教育・文化・生涯学習・スポーツ 平均値			28.8	30.0	29.7	5.0	2.2	4.3	58.8	7.2	⑥
市民協働・人権	地域づくり活動の促進	(1,134)	23.1	32.3	32.5	5.6	2.6	4.0	55.4	8.2	27
	行政情報の発信・市民参加の促進	(1,134)	23.7	32.9	32.5	4.9	1.8	4.1	56.6	6.7	26
	人権の尊重	(1,134)	32.7	26.9	30.2	4.1	2.1	4.0	59.6	6.2	25
市民協働・人権 平均値			26.5	30.7	31.7	4.9	2.2	4.0	57.2	7.0	⑦
経営	市民サービスの向上	(1,134)	35.2	34.0	23.1	2.3	1.6	3.8	69.2	3.9	16
	健全な行政経営	(1,134)	38.7	27.9	26.5	1.9	1.1	4.0	66.6	3.0	19
行政経営 平均値			37.0	31.0	24.8	2.1	1.4	3.9	67.9	3.5	④
平均値			39.1	29.8	22.1	3.1	1.4	4.5	68.9	4.5	-

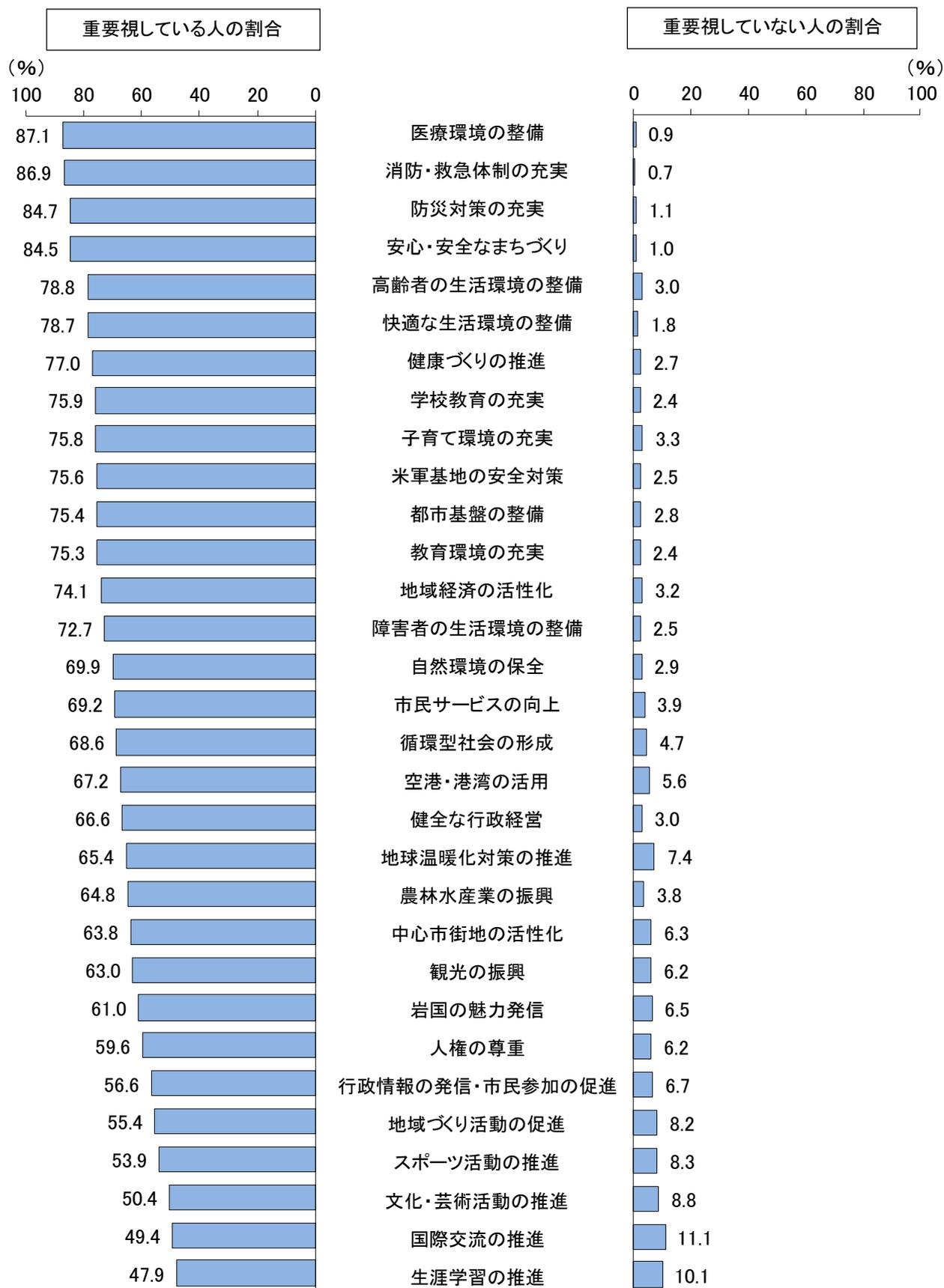
(注1)「重要視している人の割合」は、「重要である」と「やや重要」の合計を示す。

(注2)「重要視していない人の割合」は、「あまり重要ではない」と「重要でない」の合計を示す。

(注3)「重要度順位」は、「重要視している人の割合」の大きい順に第1位～第31位の順位を示す。

(注4)網掛けは、「重要度順位」の上位5位までの項目を示す。

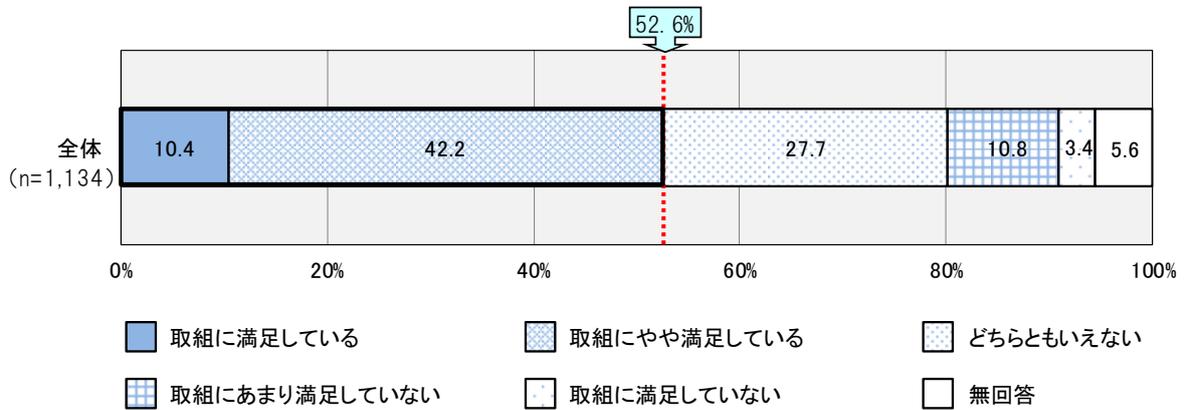
【図表6 重要度 重要視している人の割合順】



(3) 総合満足度 (図表7-1)

各施策を総合的に見た満足度について、「取組に満足している (10.4%)」と「取組にやや満足している (42.2%)」を足した合計が 52.6% となっており、本市の取組に満足している人が 5 割台を占める。

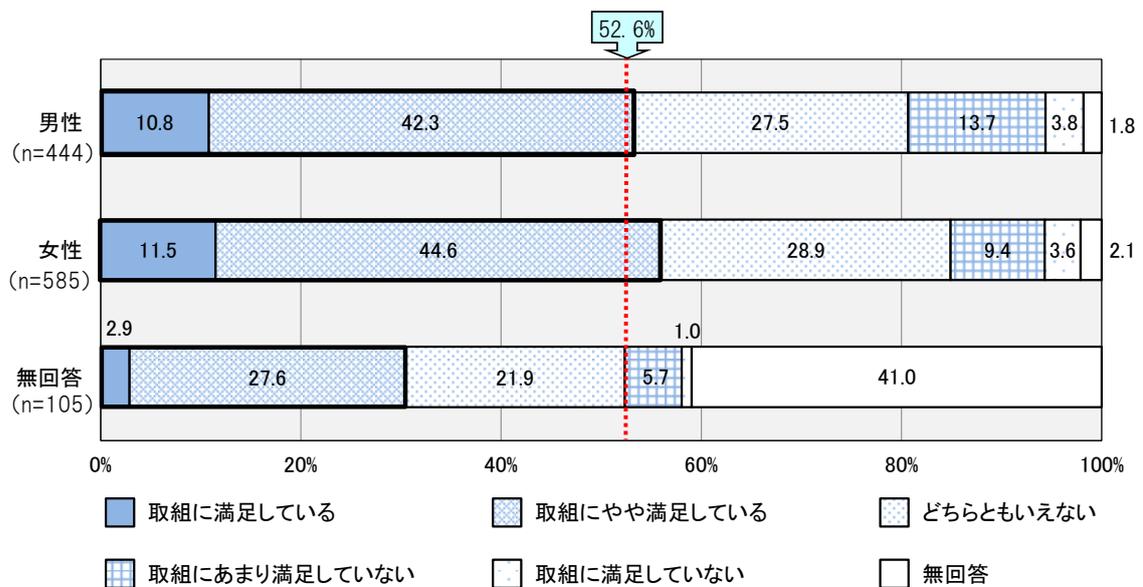
【図表7-1 総合満足度】



ア 性別にみた総合満足度 (図表7-2)

性別でみると、『男性』(53.1%)、『女性』(56.1%)ともに全体の結果を上回った。『女性』は『男性』よりも満足度が高い。

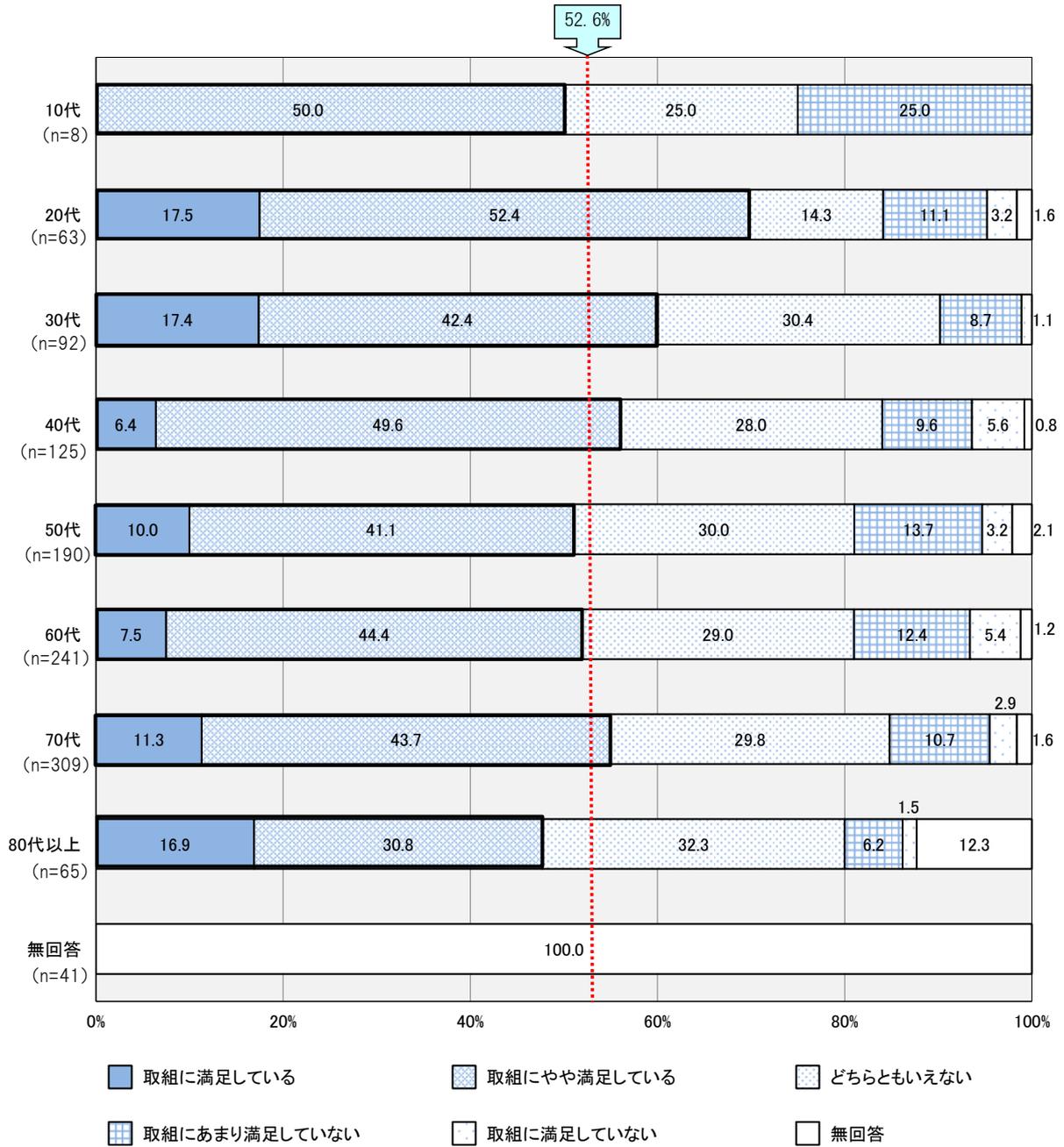
【図表7-2 総合満足度(性別)】



イ 年代別にみた総合満足度（図表7-3）

年代別でみると、『20代』『30代』『40代』『70代』が全体の結果を上回っている。

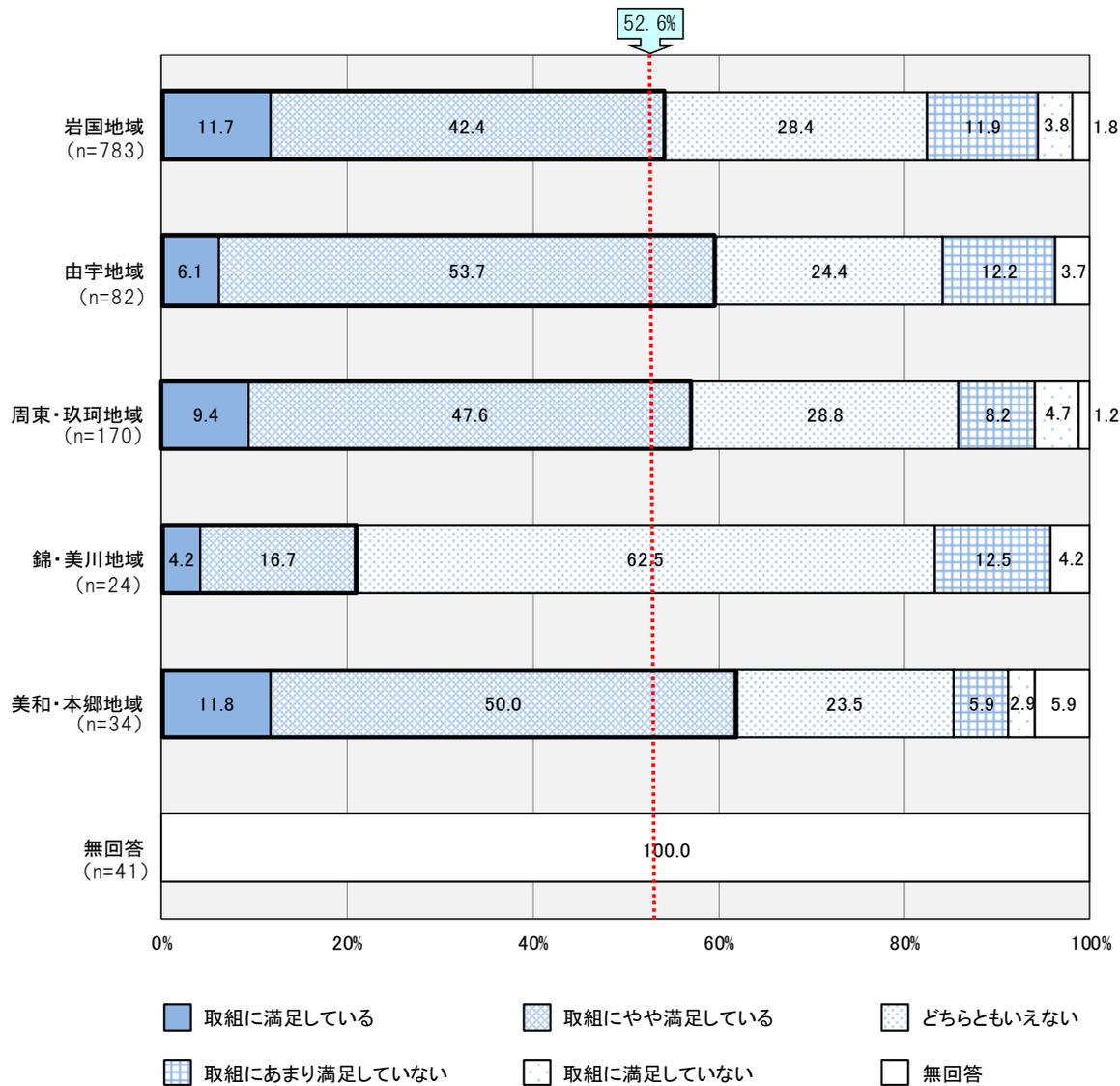
【図表7-3 総合満足度(年代別)】



ウ 居住地域別にみた総合満足度（図表7-4）

居住地域別で見ると、『岩国地域』『由宇地域』『周東・玖珂地域』『美和・本郷地域』が全体の結果を上回っている。

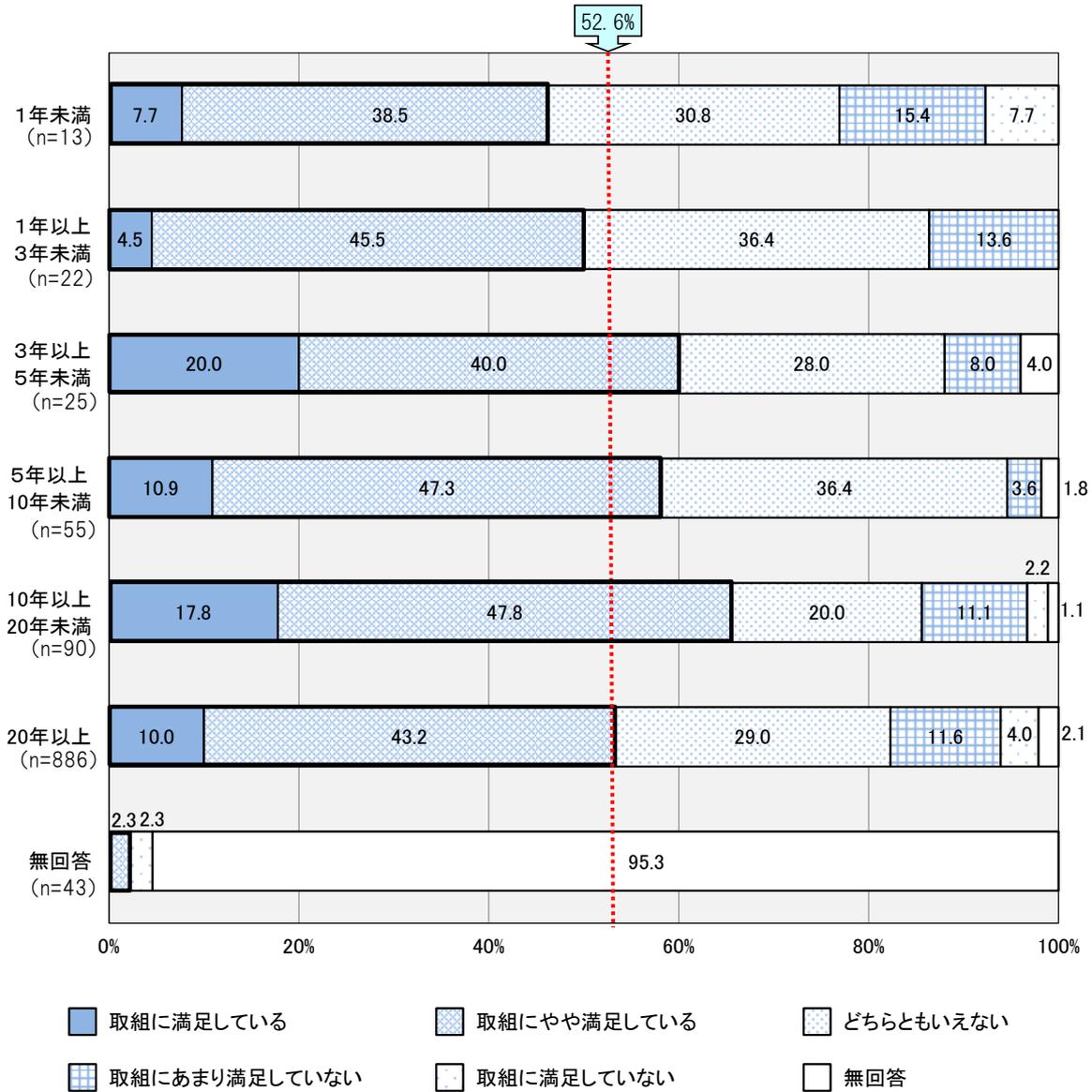
【図表7-4 総合満足度(居住地域別)】



エ 居住年数別にみた総合満足度（図表 7-5）

居住年数別でみると、『3年以上5年未満』『5年以上10年未満』『10年以上20年未満』『20年以上』が全体の結果を上回っている。

【図表 7-5 総合満足度(居住年数別)】

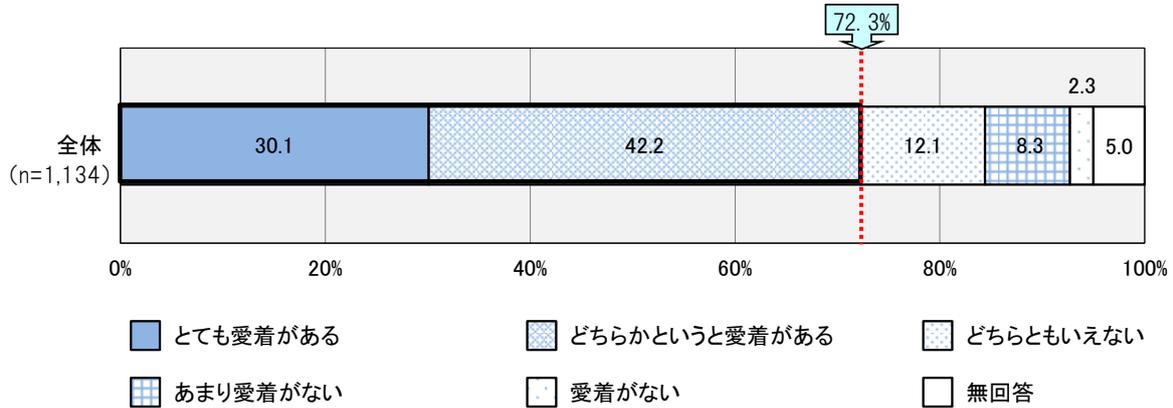


(4) 愛着度 (図表8-1)

定住人口の増加と関わりのある、自治体に対する愛着度について調査した。

岩国市に対する愛着度について、「とても愛着がある (30.1%)」と「どちらかという愛着がある (42.2%)」を足した合計が 72.3% となっており、全体の 7 割以上の人々が愛着があると回答している。

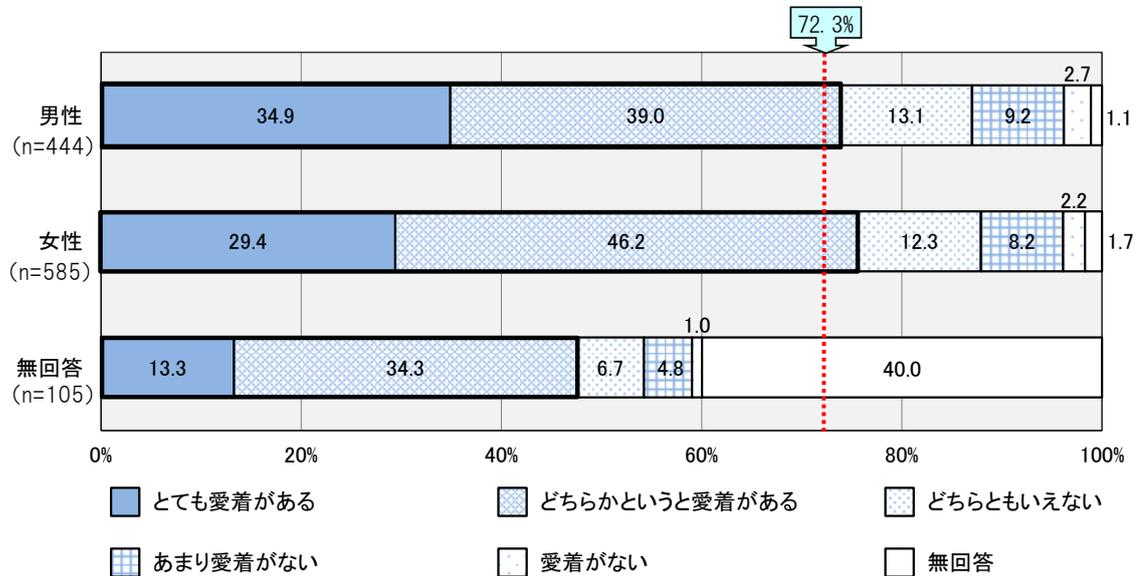
【図表8-1 愛着度】



ア 性別にみた愛着度 (図表8-2)

性別で見ると、『男性』『女性』ともに全体の結果を上回っている。

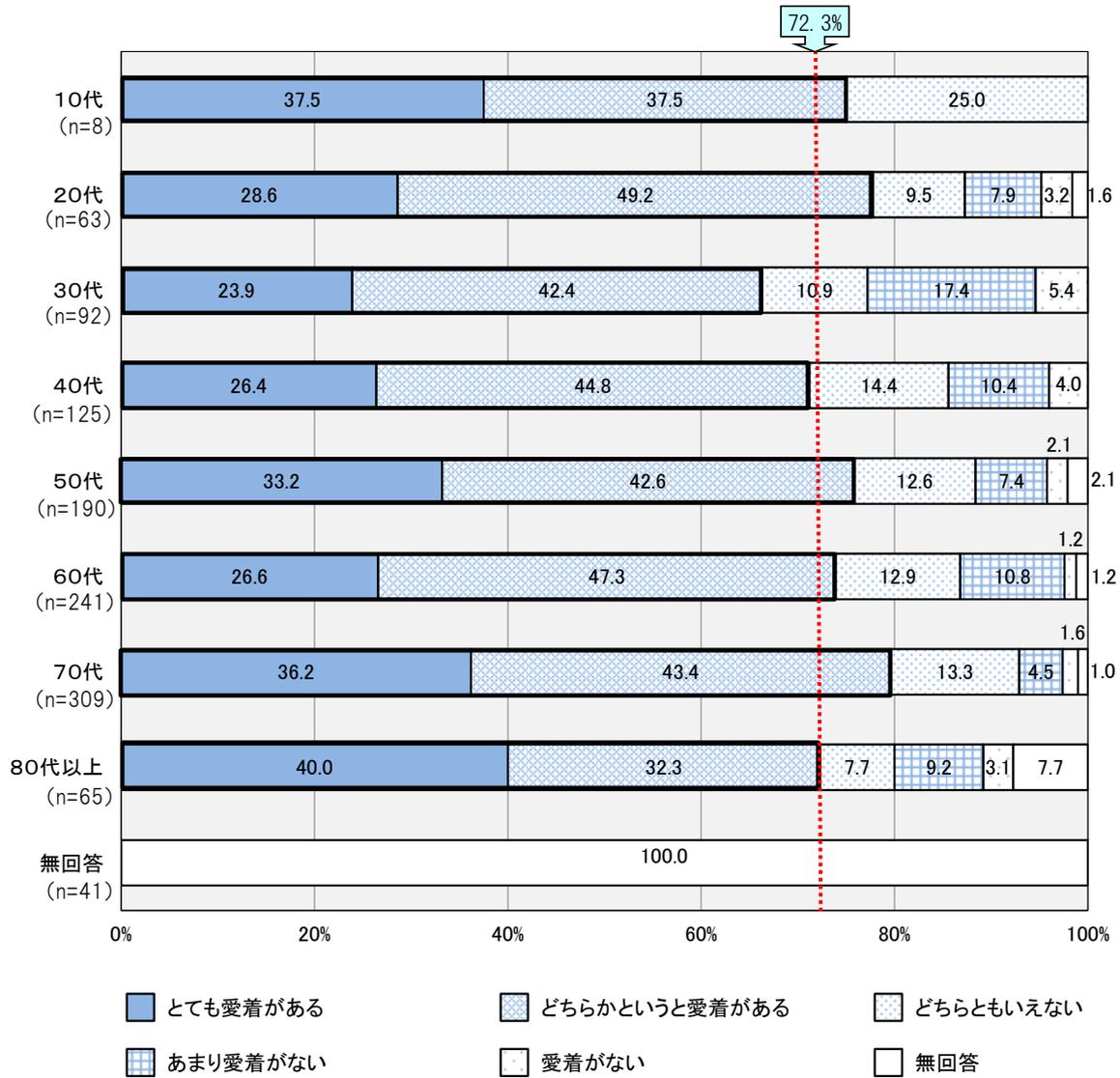
【図表8-2 愛着度(性別)】



イ 年代別にみた愛着度（図表8-3）

年代別でみると、『10代』『20代』『50代』『60代』『70代』が全体の結果を上回っている。

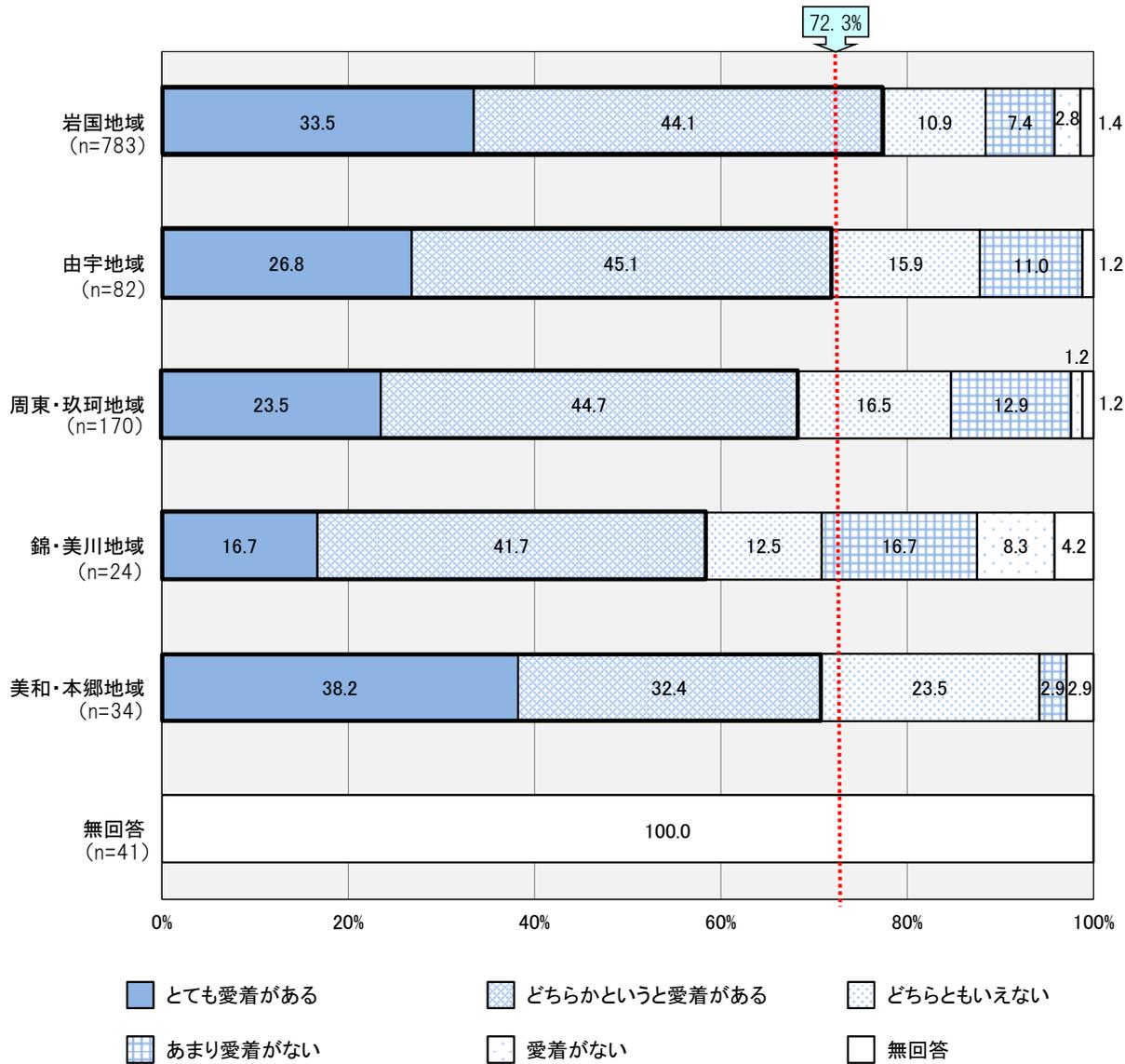
【図表8-3 愛着度(年代別)】



ウ 居住地域別にみた愛着度（図表8-4）

居住地域別でみると、『岩国地域』が全体の結果を上回っている。

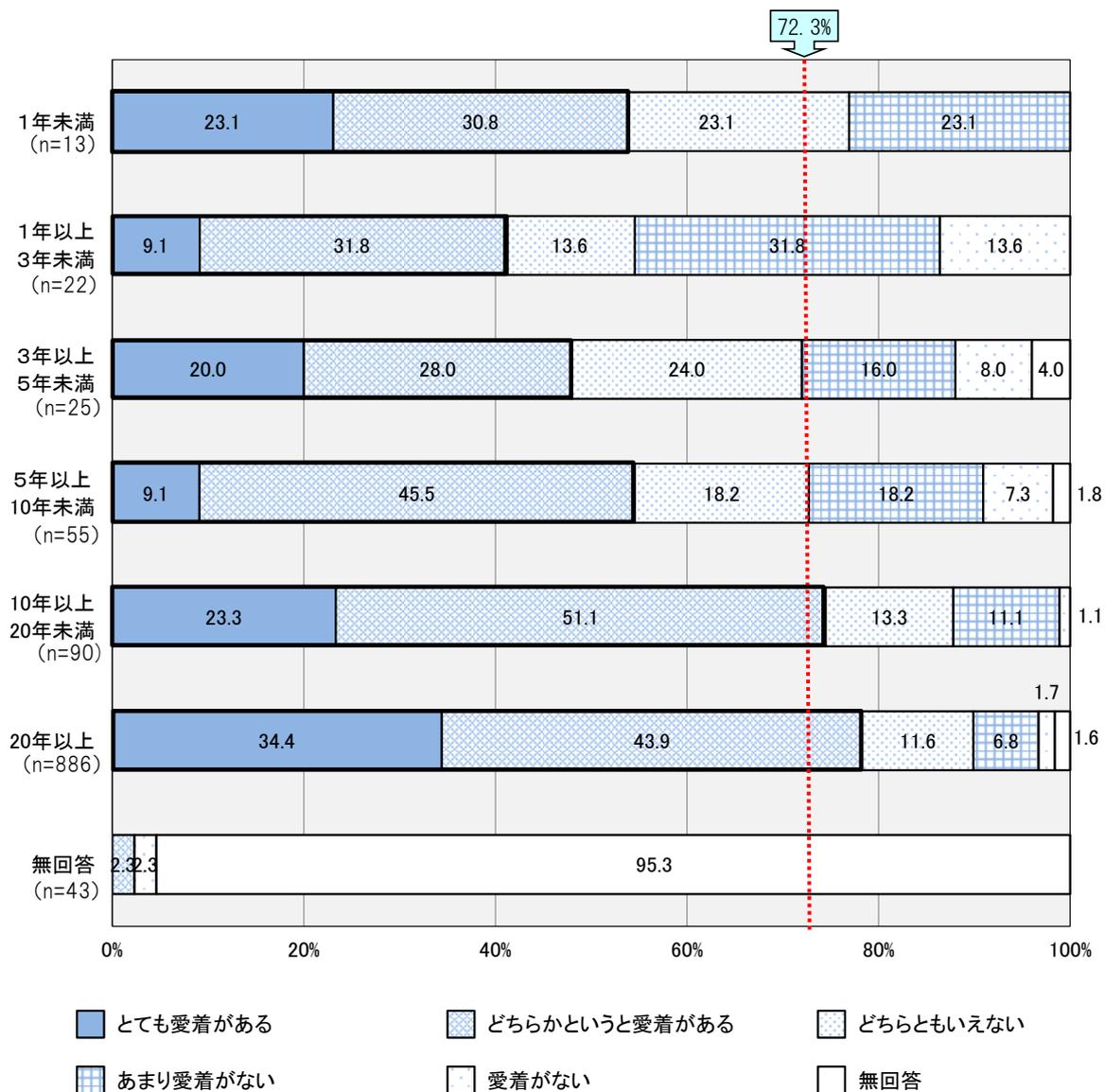
【図表8-4 愛着度(居住地域別)】



エ 居住年数別にみた愛着度（図表8-5）

居住年数別でみると『10年以上20年未満』と『20年以上』が全体の結果を上回っている。

【図表8-5 愛着度(居住年数別)】



(5) 満足度と重要度の関係から見た分類 (図表9-1・図表9-2)

ここでは、施策項目の優先度を検討するため、各項目の満足度と重要度を点数化し、それらを基に各項目を分類することで、分析を行う。

点数化には加重平均を用いる。加重平均は、平均する各項目の条件の違いを考慮に入れ、対応する重み(大小)をつけてから平均することをいう。具体的には、次のとおり計算を行う。

■項目の点数化

$$\text{満足度} = \frac{\text{「満足している」} \times 2 \text{点} + \text{「やや満足」} \times 1 \text{点} + \text{「あまり満足していない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「満足していない」} \times (-2 \text{点}) + \text{「どちらともいえない」} \times 0 \text{点}}{\text{回答数 (回収数} - \text{無回答)}}$$

$$\text{重要度} = \frac{\text{「重要である」} \times 2 \text{点} + \text{「やや重要」} \times 1 \text{点} + \text{「あまり重要ではない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「重要でない」} \times (-2 \text{点}) + \text{「どちらともいえない」} \times 0 \text{点}}{\text{回答数 (回収数} - \text{無回答)}}$$

(例)

「地域経済の活性化」の重要度に関して、この設問の回答者が1,134人で、そのうち、「重要である」が485人、「やや重要」が355人、「あまり重要でない」が28人、「重要でない」が8人、「どちらともいえない」が203人、「無回答」が55人であったことから、計算式は、

$$\frac{(485 \text{人} \times 2 \text{点}) + (355 \text{人} \times 1 \text{点}) + (28 \text{人} \times -1 \text{点}) + (8 \text{人} \times -2 \text{点}) + (203 \text{人} \times 0 \text{点})}{1,134 \text{人} - 55 \text{人}} = 1.187$$

となり、「地域経済の活性化」の重要度の点数は、1.187となる。

■各施策の分類

上記の方法で算出した点数を基に、満足度の点数を横軸、重要度の点数を縦軸として分布図を作成し、各項目を分類した。

2本の補助軸は、満足度及び重要度ともに、全項目の平均値を示したものである。

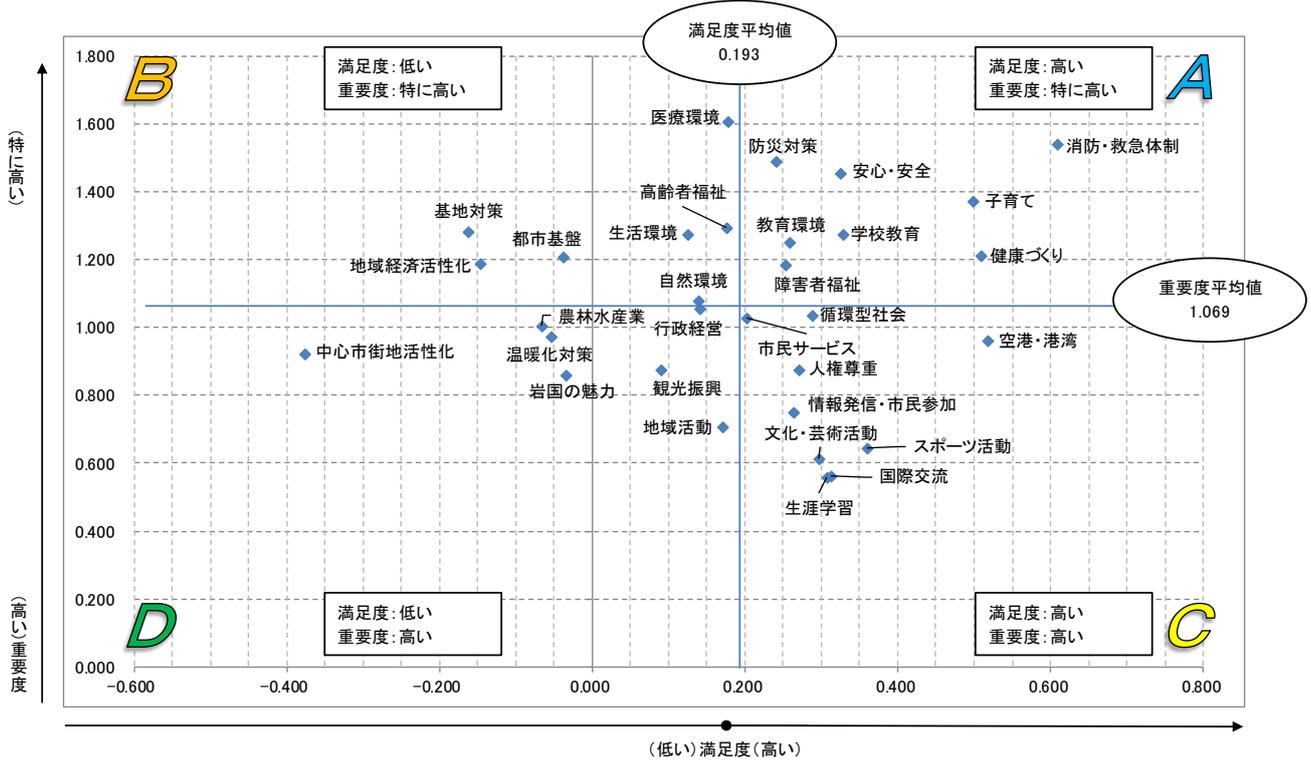
31項目の市の施策について分類をみると、満足度が高く、重要度が特に高い項目としては、「子育て環境の充実」「健康づくりの推進」「障害者の生活環境の整備」「防災対策の充実」「消防・救急体制の充実」「安心・安全なまちづくり」「学校教育の充実」「教育環境の充実」の8項目が該当している。

満足度が低く、重要度が特に高い項目としては、「高齢者の生活環境の整備」「医療環境の整備」「地域経済の活性化」「都市基盤の整備」「快適な生活環境の整備」「自然環境の保全」「米軍基地の安全対策」の7項目が該当している。この分類については、今後、重点的な取組が必要と考えられる。

満足度及び重要度ともに高い項目としては、「空港・港湾の活用」「循環型社会の形成」「文化・芸術活動の推進」「生涯学習の推進」「スポーツ活動の推進」「国際交流の推進」「行政情報の発信・市民参加の促進」「人権の尊重」「市民サービスの向上」の9項目が該当している。

満足度が低く、重要度が高い項目としては、「観光の振興」「中心市街地の活性化」「農林水産業の振興」「岩国の魅力発信」「地球温暖化対策の推進」「地域づくり活動の促進」「健全な行政経営」の7項目が該当している。

【図表9-1 満足度と重要度の関係から見た分類】



【図表9-2 各項目の満足度と重要度を点数化した一覧】

分類	項目	略称	満足度	重要度
満足度:高い 重要度:特に高い A	子育て環境の充実	子育て	0.499	1.373
	健康づくりの推進	健康づくり	0.509	1.212
	障害者の生活環境の整備	障害者福祉	0.252	1.183
	防災対策の充実	防災対策	0.240	1.489
	消防・救急体制の充実	消防・救急体制	0.608	1.541
	安心・安全なまちづくり	安心・安全	0.324	1.455
	学校教育の充実	学校教育	0.328	1.276
	教育環境の充実	教育環境	0.258	1.252
満足度:低い 重要度:特に高い B	高齢者の生活環境の整備	高齢者福祉	0.176	1.295
	医療環境の整備	医療環境	0.178	1.608
	地域経済の活性化	地域経済活性化	-0.147	1.187
	都市基盤の整備	都市基盤	-0.039	1.210
	快適な生活環境の整備	生活環境	0.125	1.274
	自然環境の保全	自然環境	0.139	1.080
	米軍基地の安全対策	基地対策	-0.163	1.282
満足度:高い 重要度:高い C	空港・港湾の活用	空港・港湾	0.517	0.963
	循環型社会の形成	循環型社会	0.287	1.037
	文化・芸術活動の推進	文化・芸術活動	0.296	0.613
	生涯学習の推進	生涯学習	0.307	0.558
	スポーツ活動の推進	スポーツ活動	0.359	0.645
	国際交流の推進	国際交流	0.312	0.563
	行政情報の発信・市民参加の促進	情報発信・市民参加	0.263	0.750
	人権の尊重	人権尊重	0.270	0.875
満足度:低い 重要度:高い D	市民サービスの向上	市民サービス	0.202	1.028
	観光の振興	観光振興	0.090	0.875
	中心市街地の活性化	中心市街地活性化	-0.377	0.924
	農林水産業の振興	農林水産業	-0.067	1.003
	岩国の魅力発信	岩国の魅力	-0.034	0.859
	地球温暖化対策の推進	温暖化対策	-0.054	0.975
	地域づくり活動の促進	地域活動	0.170	0.706
健全な行政経営	行政経営	0.141	1.055	
	平均値		0.193	1.069
	(参考)前年度調査平均値		0.176	1.053

(注) 満足度と重要度の数値の網掛けは、それぞれの平均値を下回っていることを示す。

(6) 項目別ニーズ得点

今後重点的な取組が必要と思われる項目を抽出するため、31項目についてニーズ得点を求める。ニーズ得点は、次の式により算出される回答者ごとの得点の全体平均である。満足度が低く、重要度が高いほど高得点となることから得点の高い項目ほど、その施策実施に対する住民ニーズが相対的に高いと考えることができる。

$$\text{ニーズ得点} = \text{各項目の【重要度（加重平均）】} \times (3 - \text{【満足度（加重平均）】})$$

なお、(3 - 【満足度（加重平均）】) は満足でない度合いを意味し、ニーズ得点の範囲は-10～+10点となる。

例：「子育て環境の充実」のニーズ得点 = $1.373 \times (3 - 0.499) = 3.434$

※重要度・満足度の加重平均値小数点第4位を四捨五入

項目別のニーズ得点は、次のとおりである。この結果を基に、次ページから分野別の特徴を見ていく。

【図表 10-1 ニーズ得点】

分野	項目	令和7年度		令和6年度	
		ニーズ得点	順位	ニーズ得点	順位
福祉・保健・医療	子育て環境の充実	3.434	10	3.279	12
	健康づくりの推進	3.019	17	3.059	15
	高齢者の生活環境の整備	3.657	9	3.510	8
	障害者の生活環境の整備	3.251	13	3.208	13
	医療環境の整備	4.538	1	4.319	1
観光・産業・労働	観光の振興	2.546	23	2.575	23
	地域経済の活性化	3.735	5	3.504	9
	中心市街地の活性化	3.120	14	3.011	16
	空港・港湾の活用	2.391	24	2.509	24
	農林水産業の振興	3.076	16	2.816	20
	岩国の魅力発信	2.606	22	2.784	21
交通・環境	都市基盤の整備	3.677	7	3.533	7
	快適な生活環境の整備	3.663	8	3.577	6
	地球温暖化対策の推進	2.978	19	2.869	19
	循環型社会の形成	2.813	21	2.881	18
	自然環境の保全	3.090	15	3.111	14
防災・安全対策	防災対策の充実	4.110	2	3.951	3
	消防・救急体制の充実	3.686	6	3.712	5
	安心・安全なまちづくり	3.894	4	3.713	4
	米軍基地の安全対策	4.055	3	4.172	2
教育・文化・生涯学習・スポーツ	学校教育の充実	3.409	12	3.297	11
	教育環境の充実	3.433	11	3.369	10
	文化・芸術活動の推進	1.658	29	1.664	31
	生涯学習の推進	1.503	31	1.693	29
	スポーツ活動の推進	1.703	28	1.830	28
	国際交流の推進	1.513	30	1.692	30
市民協働・人権	地域づくり活動の促進	1.998	27	2.154	26
	行政情報の発信・市民参加の促進	2.053	26	1.981	27
	人権の尊重	2.389	25	2.403	25
行政経営	市民サービスの向上	2.876	20	2.752	22
	健全な行政経営	3.016	18	2.926	17

(注1) 順位は、ニーズ得点の大きい順に第1位～第31位の順位を示す。

(注2) 網掛けは、ニーズ得点の上位5位までの項目を示す。

(注3) 太字は、令和7年度ニーズ得点が、令和6年度ニーズ得点と比べて上昇した項目を示す。

【図表 10-2 福祉・保健・医療】

順位	項目	ニーズ得点
1	医療環境の整備	4.538
2	高齢者の生活環境の整備	3.657
3	子育て環境の充実	3.434
4	障害者の生活環境の整備	3.251
5	健康づくりの推進	3.019

「福祉・保健・医療」分野についてみると、「医療環境の整備」(4.538)のニーズ得点が最も高く、「高齢者の生活環境の整備」(3.657)が続いている。

「医療環境の整備」のニーズ得点は、31項目中第1位となっている。

【図表 10-3 観光・産業・労働】

順位	項目	ニーズ得点
1	地域経済の活性化	3.735
2	中心市街地の活性化	3.120
3	農林水産業の振興	3.076
4	岩国の魅力発信	2.606
5	観光の振興	2.546
6	空港・港湾の活用	2.391

「観光・産業・労働」分野についてみると、「地域経済の活性化」(3.735)のニーズ得点が最も高く、「中心市街地の活性化」(3.120)が続いている。

「地域経済の活性化」のニーズ得点は、31項目中第5位となっている。

【図表 10-4 交通・環境】

順位	項目	ニーズ得点
1	都市基盤の整備	3.677
2	快適な生活環境の整備	3.663
3	自然環境の保全	3.090
4	地球温暖化対策の推進	2.978
5	循環型社会の形成	2.813

「交通・環境」分野についてみると、「都市基盤の整備」(3.677)のニーズ得点が最も高く、「快適な生活環境の整備」(3.663)が続いている。

「都市基盤の整備」のニーズ得点は、31項目中第7位となっている。

【図表 10-5 防災・安全対策】

順位	項目	ニーズ得点
1	防災対策の充実	4.110
2	米軍基地の安全対策	4.055
3	安心・安全なまちづくり	3.894
4	消防・救急体制の充実	3.686

「防災・安全対策」分野についてみると、「防災対策の充実」(4.110)のニーズ得点が最も高く、「米軍基地の安全対策」(4.055)が続いている。

「防災対策の充実」のニーズ得点は、31項目中第2位となっている。

【図表 10-6 教育・文化・生涯学習・スポーツ】

順位	項目	ニーズ得点
1	教育環境の充実	3.433
2	学校教育の充実	3.409
3	スポーツ活動の推進	1.703
4	文化・芸術活動の推進	1.658
5	国際交流の推進	1.513
6	生涯学習の推進	1.503

「教育・文化・生涯学習・スポーツ」分野についてみると、「教育環境の充実」(3.433)のニーズ得点が最も高く、「学校教育の充実」(3.409)が続いている。

「教育環境の充実」のニーズ得点は、31項目中第11位となっている。

【図表 10-7 市民協働・人権】

順位	項目	ニーズ得点
1	人権の尊重	2.389
2	行政情報の発信・市民参加の促進	2.053
3	地域づくり活動の促進	1.998

「市民協働・人権」分野についてみると、「人権の尊重」(2.389)のニーズ得点が最も高く、「行政情報の発信・市民参加の促進」(2.053)が続いている。「人権の尊重」のニーズ得点は、31項目中第25位となっている。

【図表 10-8 行政経営】

順位	項目	ニーズ得点
1	健全な行政経営	3.016
2	市民サービスの向上	2.876

「行政経営」分野についてみると、「健全な行政経営」(3.016)のニーズ得点が最も高い。「健全な行政経営」のニーズ得点は、31項目中第18位となっている。

(7) 前年度調査との比較

ア 満足度の比較 (図表 11・図表 12)

31項目について、満足している人の割合(「満足している」と「やや満足」の合計)を前年度調査と比較すると、最も上昇している項目は「生涯学習の推進」(+6.1ポイント)となっており、「市民サービスの向上」(+4.4ポイント)、「自然環境の保全」(+3.4ポイント)、「教育環境の充実」(+3.3ポイント)及び「人権の尊重」(+3.3ポイント)が続いている。

また、最も低下している項目は「子育て環境の充実」(-4.3ポイント)となっており、「防災対策の充実」(-3.7ポイント)、「地域経済の活性化」(-1.8ポイント)、「農林水産業の振興」(-1.6ポイント)が続いている。

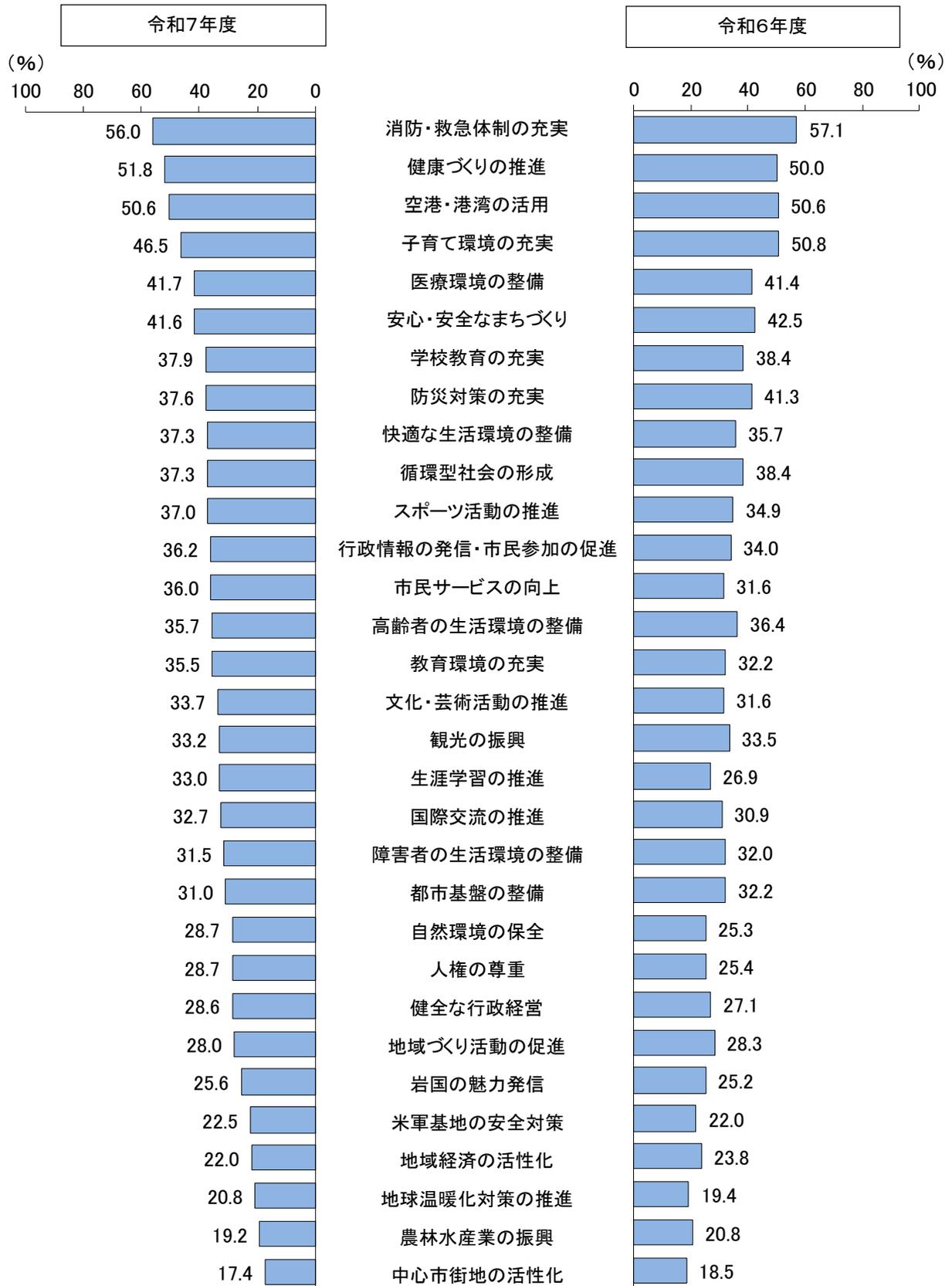
【図表 11 満足度 前年度調査との比較】

分野	項目	令和7年度 満足度(%)	令和6年度 満足度(%)	前年度調査 比較	比較 順位
福祉・保健・医療	子育て環境の充実	46.5	50.8	- 4.3	31
	健康づくりの推進	51.8	50.0	1.8	9
	高齢者の生活環境の整備	35.7	36.4	- 0.7	22
	障害者の生活環境の整備	31.5	32.0	- 0.5	20
	医療環境の整備	41.7	41.4	0.3	16
福祉・保健・医療 平均値		41.4	42.1	- 0.7	⑤
観光・産業・労働	観光の振興	33.2	33.5	- 0.3	18
	地域経済の活性化	22.0	23.8	- 1.8	29
	中心市街地の活性化	17.4	18.5	- 1.1	24
	空港・港湾の活用	50.6	50.6	0.0	17
	農林水産業の振興	19.2	20.8	- 1.6	28
	岩国の魅力発信	25.6	25.2	0.4	15
観光・産業・労働 平均値		28.0	28.7	- 0.7	⑤
交通・環境	都市基盤の整備	31.0	32.2	- 1.2	27
	快適な生活環境の整備	37.3	35.7	1.6	11
	地球温暖化対策の推進	20.8	19.4	1.4	13
	循環型社会の形成	37.3	38.4	- 1.1	24
	自然環境の保全	28.7	25.3	3.4	3
交通・環境 平均値		31.0	30.2	0.8	④
防災・安全対策	防災対策の充実	37.6	41.3	- 3.7	30
	消防・救急体制の充実	56.0	57.1	- 1.1	24
	安心・安全なまちづくり	41.6	42.5	- 0.9	23
	米軍基地の安全対策	22.5	22.0	0.5	14
防災・安全対策 平均値		39.4	40.7	- 1.3	⑦
教育・文化・生涯学習・スポーツ	学校教育の充実	37.9	38.4	- 0.5	20
	教育環境の充実	35.5	32.2	3.3	4
	文化・芸術活動の推進	33.7	31.6	2.1	7
	生涯学習の推進	33.0	26.9	6.1	1
	スポーツ活動の推進	37.0	34.9	2.1	7
	国際交流の推進	32.7	30.9	1.8	9
教育・文化・生涯学習・スポーツ 平均値		35.0	32.5	2.5	②
市民協働	地域づくり活動の促進	28.0	28.3	- 0.3	18
	行政情報の発信・市民参加の促進	36.2	34.0	2.2	6
	人権の尊重	28.7	25.4	3.3	4
市民協働・人権 平均値		31.0	29.2	1.8	③
経行 営政	市民サービスの向上	36.0	31.6	4.4	2
	健全な行政経営	28.6	27.1	1.5	12
行政経営 平均値		32.3	29.4	2.9	①
全項目平均値		34.0	33.5	0.5	-

(注1)「比較順位」は、「前年度調査比較」の大きい順に第1位～第31位の順位を示す。

(注2)網掛けは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

【図表 12 満足度 令和7年度満足度の高い順】



イ 重要度の比較（図表 13・図表 14）

31 項目について、重要視している人の割合（「重要である」と「やや重要」の合計）を前年度調査と比較すると、最も上昇している項目は「学校教育の充実」（+3.8 ポイント）となっており、「健全な行政経営」（+2.9 ポイント）、「教育環境の充実」（+2.7 ポイント）、「市民サービスの向上」（+2.6 ポイント）が続いている。

また、最も低下している項目は「岩国の魅力発信」（-4.5 ポイント）となっており、「生涯学習の推進」（-2.4 ポイント）、「観光の振興」（-2.3 ポイント）、「循環型社会の形成」（-2.1 ポイント）が続いている。

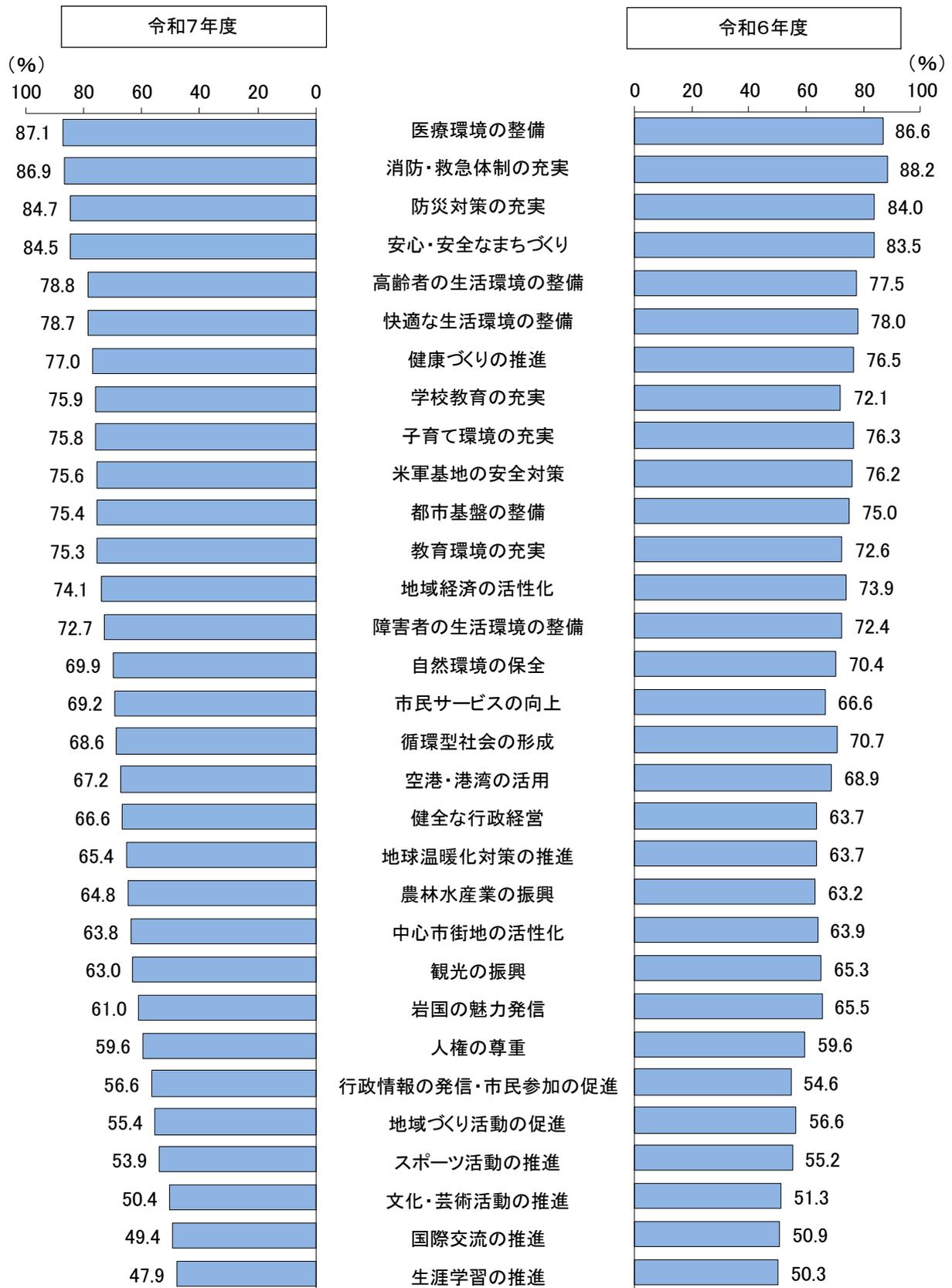
【図表 13 重要度 前年度調査との比較】

分野	項目	令和7年度 重要度(%)	令和6年度 重要度(%)	前年度調査 比較	比較 順位
福祉・ 保健・ 医療	子育て環境の充実	75.8	76.3	- 0.5	19
	健康づくりの推進	77.0	76.5	0.5	12
	高齢者の生活環境の整備	78.8	77.5	1.3	8
	障害者の生活環境の整備	72.7	72.4	0.3	15
	医療環境の整備	87.1	86.6	0.5	12
福祉・保健・医療 平均値		78.3	77.9	0.4	②
観光・ 産業・ 労働	観光の振興	63.0	65.3	- 2.3	29
	地域経済の活性化	74.1	73.9	0.2	16
	中心市街地の活性化	63.8	63.9	- 0.1	18
	空港・港湾の活用	67.2	68.9	- 1.7	27
	農林水産業の振興	64.8	63.2	1.6	7
	岩国の魅力発信	61.0	65.5	- 4.5	31
観光・産業・労働 平均値		65.7	66.8	- 1.1	⑦
交通・ 環境	都市基盤の整備	75.4	75.0	0.4	14
	快適な生活環境の整備	78.7	78.0	0.7	10
	地球温暖化対策の推進	65.4	63.7	1.7	6
	循環型社会の形成	68.6	70.7	- 2.1	28
	自然環境の保全	69.9	70.4	- 0.5	19
交通・環境 平均値		71.6	71.6	0.0	⑤
防災・ 安全 対策	防災対策の充実	84.7	84.0	0.7	10
	消防・救急体制の充実	86.9	88.2	- 1.3	24
	安心・安全なまちづくり	84.5	83.5	1.0	9
	米軍基地の安全対策	75.6	76.2	- 0.6	21
防災・安全対策 平均値		82.9	83.0	- 0.1	⑥
教育・ 学習・ 文化・ スポーツ 生涯	学校教育の充実	75.9	72.1	3.8	1
	教育環境の充実	75.3	72.6	2.7	3
	文化・芸術活動の推進	50.4	51.3	- 0.9	22
	生涯学習の推進	47.9	50.3	- 2.4	30
	スポーツ活動の推進	53.9	55.2	- 1.3	24
	国際交流の推進	49.4	50.9	- 1.5	26
教育・文化・生涯学習・スポーツ 平均値		58.8	58.7	0.1	④
市民 協働 ・ 人権	地域づくり活動の促進	55.4	56.6	- 1.2	23
	行政情報の発信・市民参加の促進	56.6	54.6	2.0	5
	人権の尊重	59.6	59.6	0.0	17
市民協働・人権 平均値		57.2	56.9	0.3	③
経営 行政	市民サービスの向上	69.2	66.6	2.6	4
	健全な行政経営	66.6	63.7	2.9	2
行政経営 平均値		67.9	65.2	2.7	①
全項目平均値		68.9	68.8	0.1	-

(注1)「比較順位」は、「前年度調査比較」の大きい順に第1位～第31位の順位を示す。

(注2)網掛けは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

【図表 14 重要度 令和7年度重要度の高い順】



ウ 満足度と重要度の関係から見た分類の比較（図表 15－1～図表 15－3）

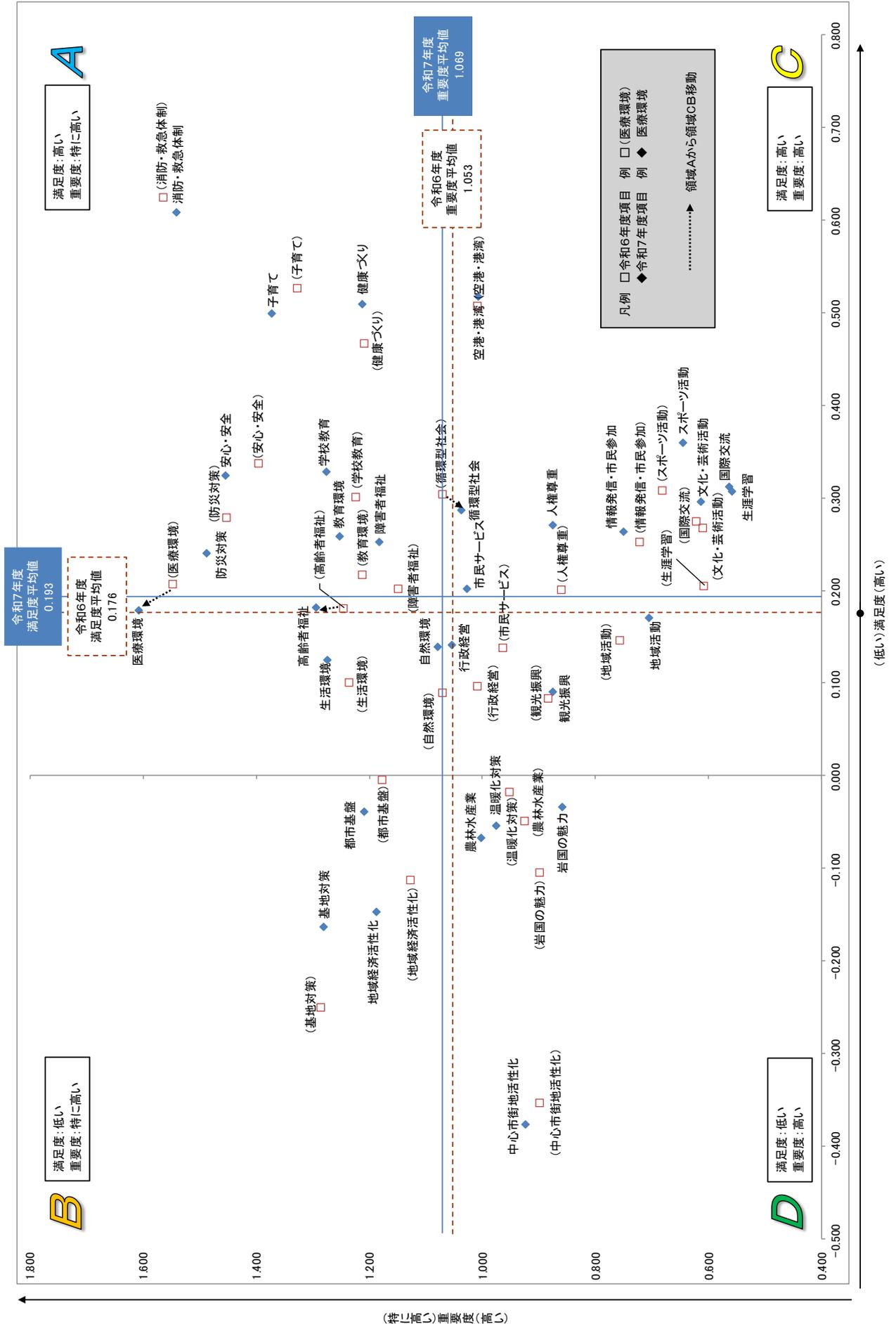
満足度と重要度の点数を前年度調査と比較すると、満足度は、31 項目のうち上昇した項目は、19 項目となっている。また、平均値は 0.017 ポイント上昇している。

重要度は、31 項目のうち上昇した項目は 21 項目となっている。平均値は 0.016 ポイント上昇している。

項目について分類間の移動をみると、「高齢者の生活環境の整備」と「医療環境の整備」は、満足度の平均値が上昇したことにともない、A分類（満足度が高く、重要度が特に高い分類）から、B分類（満足度が低く、重要度が特に高い分類）に移動した。

「循環型社会の形成」は、重要度の平均値が上昇したことにともない、A分類（満足度が高く、重要度が特に高い分類）から、C分類（満足度が高く、重要度が高い分類）に移動した。

【図表 15-1 満足度と重要度の関係から見た分類の比較】



【図表 15-2 各項目の満足度と重要度を点数化した一覧(令和7年度)】

分類	項目	略称	満足度	重要度
満足度: 高い 重要度: 特に高い A	子育て環境の充実	子育て	0.499	1.373
	健康づくりの推進	健康づくり	0.509	1.212
	障害者の生活環境の整備	障害者福祉	0.252	1.183
	防災対策の充実	防災対策	0.240	1.489
	消防・救急体制の充実	消防・救急体制	0.608	1.541
	安心・安全なまちづくり	安心・安全	0.324	1.455
	学校教育の充実	学校教育	0.328	1.276
	教育環境の充実	教育環境	0.258	1.252
満足度: 低い 重要度: 特に高い B	高齢者の生活環境の整備 A → B	高齢者福祉	0.176	1.295
	医療環境の整備 A → B	医療環境	0.178	1.608
	地域経済の活性化	地域経済活性化	-0.147	1.187
	都市基盤の整備	都市基盤	-0.039	1.210
	快適な生活環境の整備	生活環境	0.125	1.274
	自然環境の保全	自然環境	0.139	1.080
	米重基地の安全対策	基地対策	-0.163	1.282
	満足度: 高い 重要度: 高い C	循環型社会の形成 A → C	循環型社会	0.287
空港・港湾の活用		空港・港湾	0.517	0.963
文化・芸術活動の推進		文化・芸術活動	0.296	0.613
生涯学習の推進		生涯学習	0.307	0.558
スポーツ活動の推進		スポーツ活動	0.359	0.645
国際交流の推進		国際交流	0.312	0.563
行政情報の発信・市民参加の促進		情報発信・市民参加	0.263	0.750
人権の尊重		人権尊重	0.270	0.875
市民サービスの向上		市民サービス	0.202	1.028
満足度: 低い 重要度: 高い D	観光の振興	観光振興	0.090	0.875
	中心市街地の活性化	中心市街地活性化	-0.377	0.924
	農林水産業の振興	農林水産業	-0.067	1.003
	岩国の魅力発信	岩国の魅力	-0.034	0.859
	地球温暖化対策の推進	温暖化対策	-0.054	0.975
	地域づくり活動の促進	地域活動	0.170	0.706
	健全な行政経営	行政経営	0.141	1.055
	平均値			0.193

(注1) 項目の網掛けは、令和7年度と令和6年度で分類に移動があったことを示す。

(注2) 満足度と重要度の数値の網掛けは、それぞれの平均値を下回っていることを示す。

【図表 15-3 各項目の満足度と重要度を点数化した一覧(令和6年度)】

分類	項目	略称	満足度	重要度
満足度: 高い 重要度: 特に高い A	子育て環境の充実	子育て	0.527	1.326
	健康づくりの推進	健康づくり	0.468	1.208
	高齢者の生活環境の整備	高齢者福祉	0.181	1.245
	障害者の生活環境の整備	障害者福祉	0.203	1.147
	医療環境の整備	医療環境	0.208	1.547
	循環型社会の形成	循環型社会	0.305	1.069
	防災対策の充実	防災対策	0.279	1.452
	消防・救急体制の充実	消防・救急体制	0.625	1.563
	安心・安全なまちづくり	安心・安全	0.338	1.395
	学校教育の充実	学校教育	0.302	1.222
	教育環境の充実	教育環境	0.218	1.211
	満足度: 低い 重要度: 特に高い B	地域経済の活性化	地域経済活性化	-0.112
都市基盤の整備		都市基盤	-0.004	1.176
快適な生活環境の整備		生活環境	0.101	1.234
自然環境の保全		自然環境	0.090	1.069
米軍基地の安全対策		基地対策	-0.249	1.284
満足度: 高い 重要度: 高い C		空港・港湾の活用	空港・港湾	0.508
	文化・芸術活動の推進	文化・芸術活動	0.268	0.609
	生涯学習の推進	生涯学習	0.206	0.606
	スポーツ活動の推進	スポーツ活動	0.309	0.680
	国際交流の推進	国際交流	0.275	0.621
	行政情報の発信・市民参加の促進	情報発信・市民参加	0.253	0.721
	人権の尊重	人権尊重	0.202	0.859
	満足度: 低い 重要度: 高い D	観光の振興	観光振興	0.084
中心市街地の活性化		中心市街地活性化	-0.353	0.898
農林水産業の振興		農林水産業	-0.048	0.924
岩国の魅力発信		岩国の魅力	-0.104	0.897
地球温暖化対策の推進		温暖化対策	-0.017	0.951
地域づくり活動の促進		地域活動	0.147	0.755
市民サービスの向上		市民サービス	0.139	0.962
健全な行政経営		行政経営	0.097	1.008
平均値			0.176	1.053

(注) 満足度と重要度の数値の網掛けは、それぞれの平均値を下回っていることを示す。

(8) 総括

本調査は、第3次岩国市総合計画（前期基本計画）に基づいて市が行っている施策等について、市民の皆様がどのくらい満足しているか、どのくらい重要と考えているかを把握することを目的に実施した。

ア 満足度について

分野別の満足度（6ページ参照）は、平均値の高い順に、「福祉・保健・医療」「防災・安全対策」「教育・文化・生涯学習・スポーツ」「行政経営」「交通・環境」及び「市民協働・人権」「観光・産業・労働」となっている。

満足している人の割合が高い（満足度が高い）項目（6ページ・7ページ参照）は、「消防・救急体制の充実」「健康づくりの推進」「空港・港湾の活用」の順となっている。

「消防・救急体制の充実」については、昨年度に引き続き、最も高い満足度を得た項目として評価されている。これは、消防力や救急・救命体制の強化・充実を目的とした施設整備や機能強化に加え、救命講習会による市民の意識向上や救急救命士の人材育成の取組が実を結んでいることが要因と考えられる。

一方、満足していない人の割合が高い（満足度が低い）項目は、「中心市街地の活性化」「米軍基地の安全対策」「地域経済の活性化」の順となっている。

前年度調査との比較（26ページ参照）においては、31項目のうち16項目が前年度と比べ上昇し、14項目が低下し、1項目は変化なしとなっている。

満足度が最も上昇した項目は「生涯学習の推進」で、前年度と比べ6.1ポイント上昇している。継続的な市民講座の開催に加え、市民ヨガや落語会など、幅広い層にアピールする多様なイベントを実施した。さらに、開館30周年を迎えた中央図書館では、市民の関心を引く魅力的な企画を展開し、図書館利用の促進に寄与した。

これらの取組により、生涯学習の機会に触れることが少なかった市民層にも情報が届き、活動への参加意欲が高まったことが満足度の向上の要因と考えられる。

一方、満足度が最も低下した項目は、「子育て環境の充実」で、前年度と比べ4.3ポイント低下している。これまで妊娠・出産期から子育て期にかけて、切れ目のない支援を継続的に実施しており、こども医療費や学校給食費、予防接種費などの助成を通じて、子育て世帯の経済的負担軽減に努めてきた。その結果、調査開始以降、子育て環境に対する満足度は一貫して50%以上維持してきた。しかしながら、他の自治体も子育て支援の拡充が進んでおり、相対的に本市の特色が薄れたことが、満足度低下の一因となったと考えられる。

総合満足度（12ページ参照）については「取組に満足している（10.4%）」と「取組にやや満足している（42.2%）」の合計が52.6%となっており、前年度調査の50.3%と比較すると、2.3ポイント高くなっている。

イ 重要度について

分野別の重要度（10 ページ参照）は、「防災・安全対策」で平均値と比べて10ポイント以上高く、「教育・文化・生涯学習・スポーツ」「市民協働・人権」で平均値と比べて10ポイント以上低くなっている。

「防災・安全対策」については、「防災対策の充実」、「消防・救急体制の充実」、「安心・安全なまちづくり」の3項目が8割以上となっており、特に「消防・救急体制の充実」の数値が86.9%となっており、全項目で2番目に高くなっている。

これらの項目については市民が生活するうえで最低限必要な「安全」を確保するための取組であり、普遍的に重要性が認識されていると言える。

重要視している人の割合が高い（重要度が高い）項目（10 ページ・11 ページ参照）は、「医療環境の整備」「消防・救急体制の充実」「防災対策の充実」の順となっている。

「医療環境の整備」については、少子高齢化の進展に伴い、医療人材の不足への対応や救急医療体制の維持・強化のほか、医療と介護の連携体制の充実に対する市民の関心が高まっているものと考えられる。また、「消防・救急体制の充実」及び「防災対策の充実」については、南海トラフ地震への懸念や近年の異常気象による自然災害から、市民の関心が一層高まっているものと考えられる。

一方で、重要視している人の割合が低い項目は、「生涯学習の推進」「国際交流の推進」「文化・芸術活動の推進」の順となっている。これらの分野については、各種事業や取組を通じて一定の浸透が見られるものの、依然として市民全体への関心の広がりには課題が残っているものと考えられる。

前年度調査との比較（29 ページ参照）においては、31 項目のうち16 項目が前年度と比べ上昇し、14 項目が低下し、1 項目が変化なしとなっている。

重要度が最も上昇した項目は、「学校教育の充実」で、前年度と比べ3.8ポイント上昇している。

重要度が最も低下した項目は、「岩国の魅力発信」で、前年度と比べ4.5ポイント低下している。

ウ 満足度と重要度の関係から見た分類及びニーズ得点から見た今後の施策の方向性について（21 ページ・22 ページ参照）

A分類（満足度が高く、重要度が特に高い分類）の8項目のうち、ニーズ得点が高い「防災対策の充実」「安心・安全なまちづくり」「消防・救急体制の充実」の3項目と、B分類（満足度が低く、重要度が特に高い分類）の7項目は、継続的に施策を展開していく必要がある。中でも、B分類のうち、ニーズ得点が高い「医療環境の整備」「米軍基地の安全対策」「地域経済の活性化」については、重点的に施策を展開し、満足度を高めていく必要がある。

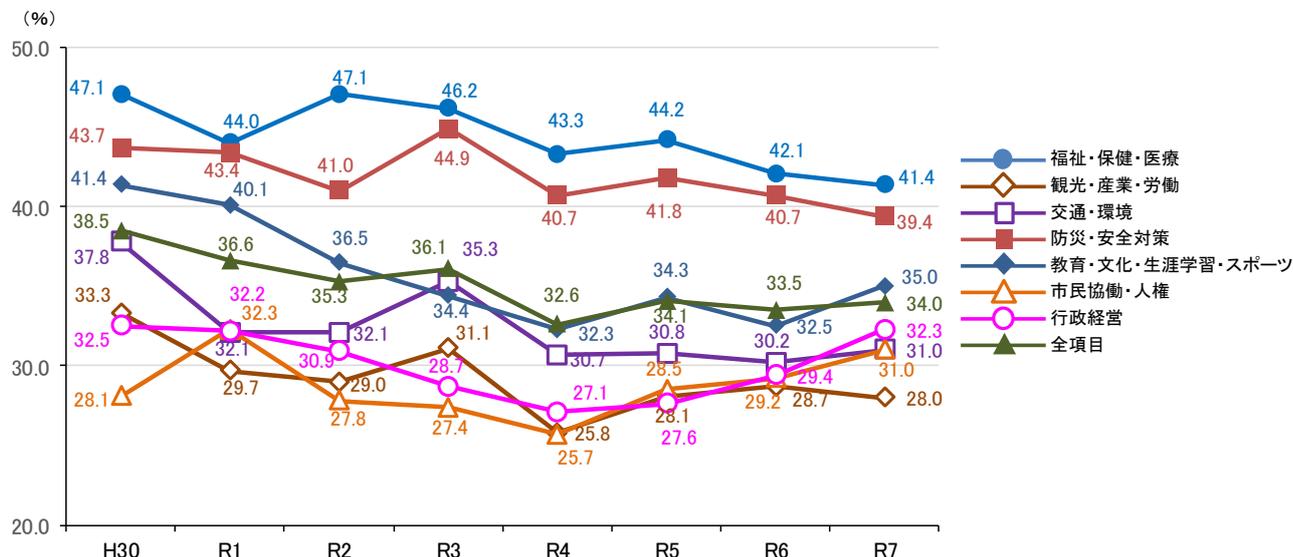
資料編

1	市の施策に対する満足度の経年変化（平成30年度～令和7年度）	38
（1）	満足度の経年変化（分野別）	38
（2）	満足度の経年変化（項目別）	42
（3）	満足していない人の割合	48
2	市の施策に対する重要度の経年変化（平成30年度～令和7年度）	49
（1）	重要度の経年変化（分野別）	49
（2）	重要度の経年変化（項目別）	53
（3）	重要視していない人の割合	59

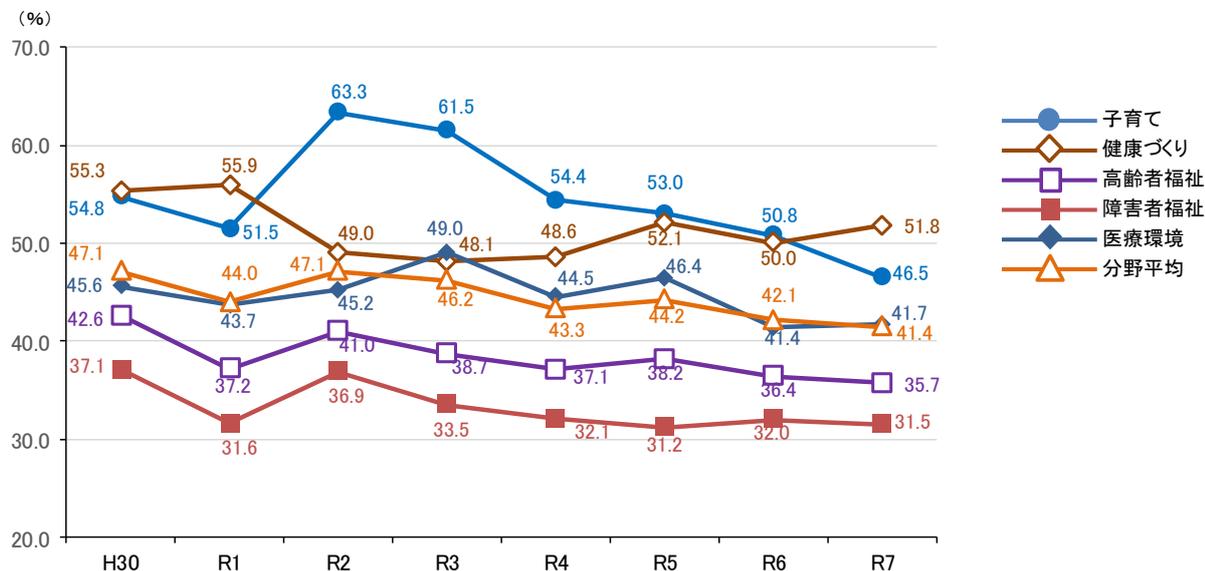
1 市の施策に対する満足度の経年変化（平成30年度～令和7年度）

(1) 満足度の経年変化（分野別） 【6ページ参照】

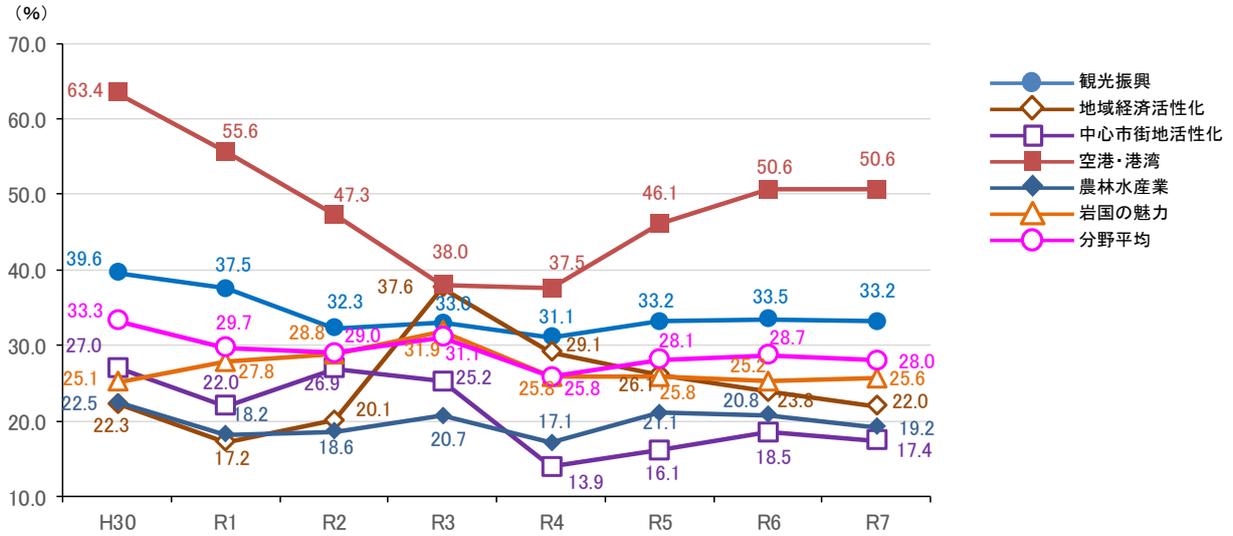
【図表 16-1 分野平均】



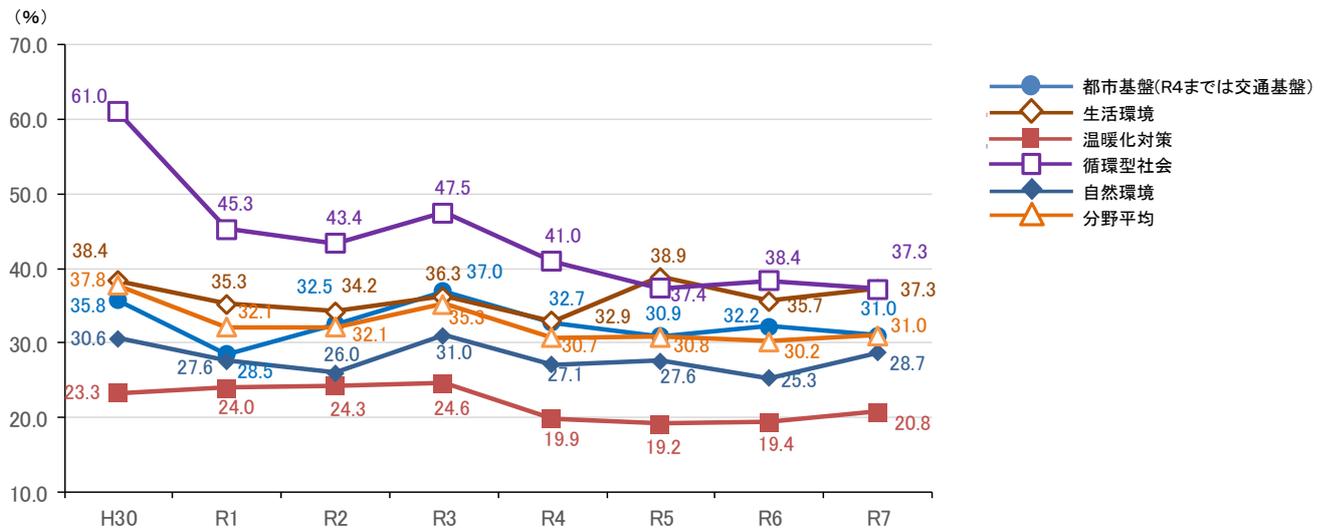
【図表 16-2 「福祉・保健・医療」分野】



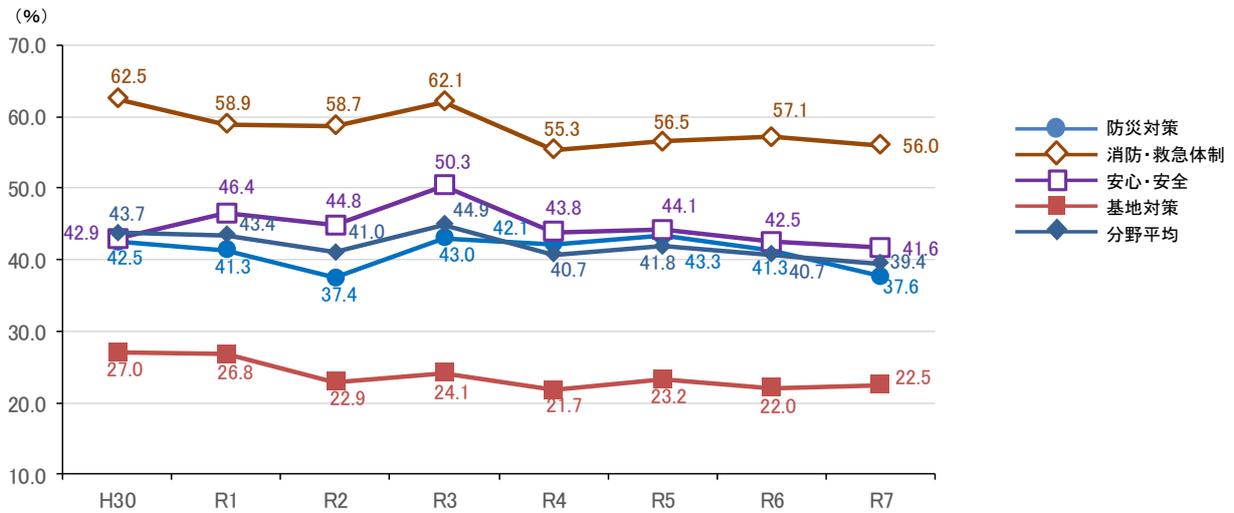
【図表 16-3 「観光・産業・労働」分野】



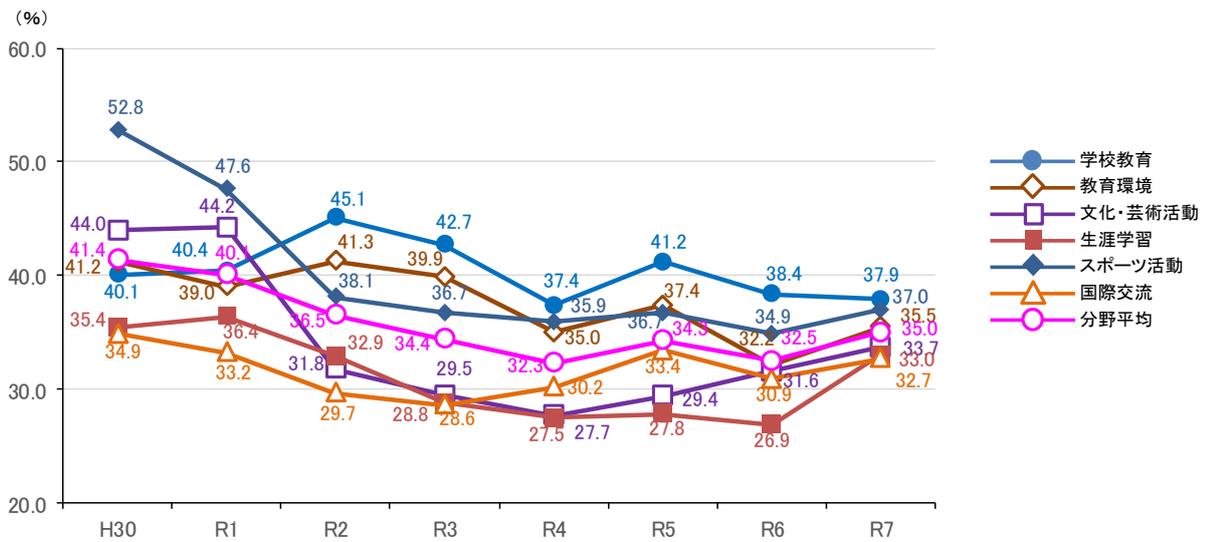
【図表 16-4 「交通・環境」分野】



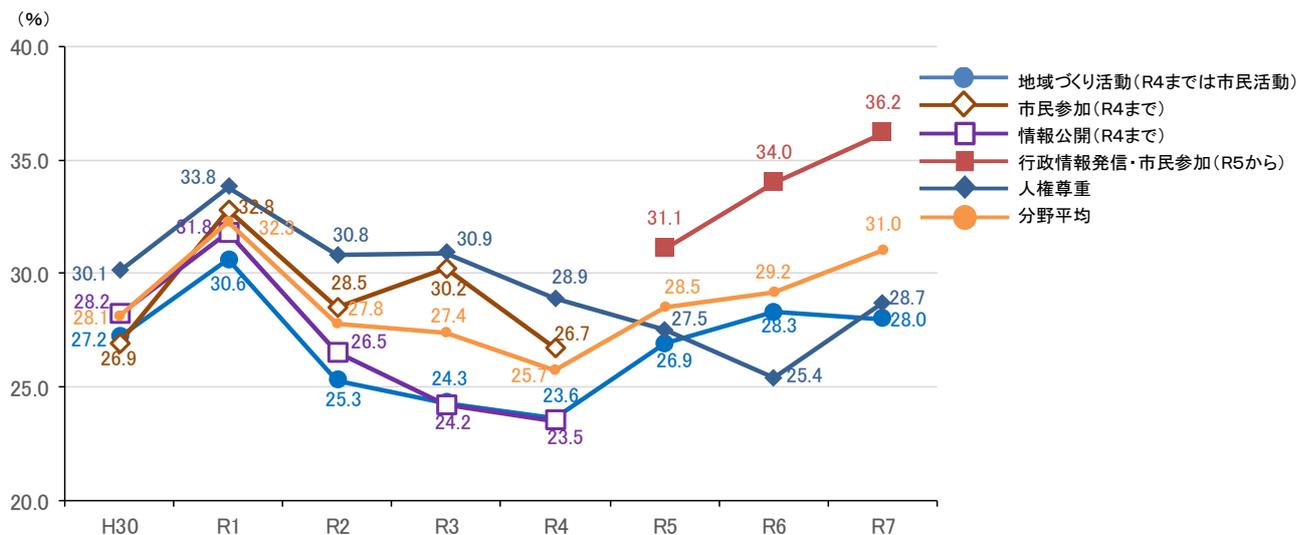
【図表 16-5 「防災・安全対策」分野】



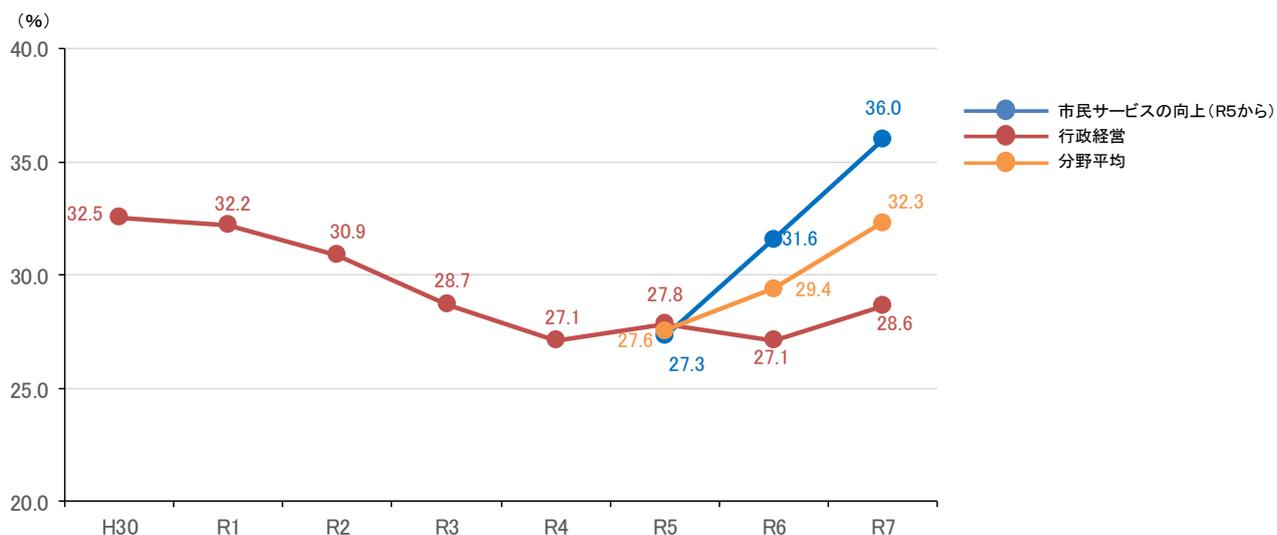
【図表 16-6 「教育・文化・生涯学習・スポーツ」分野】



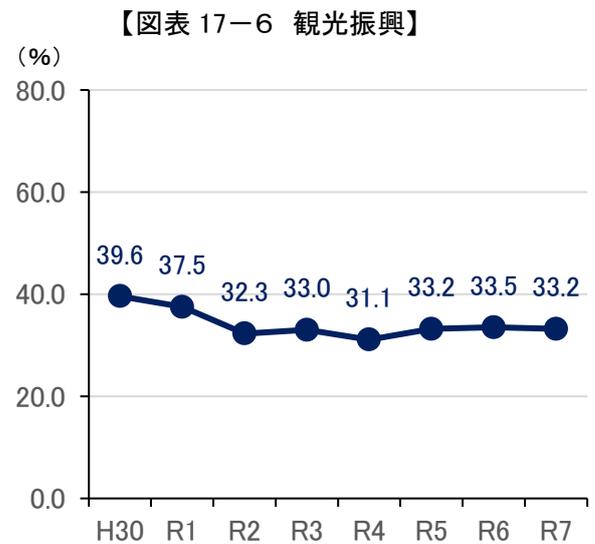
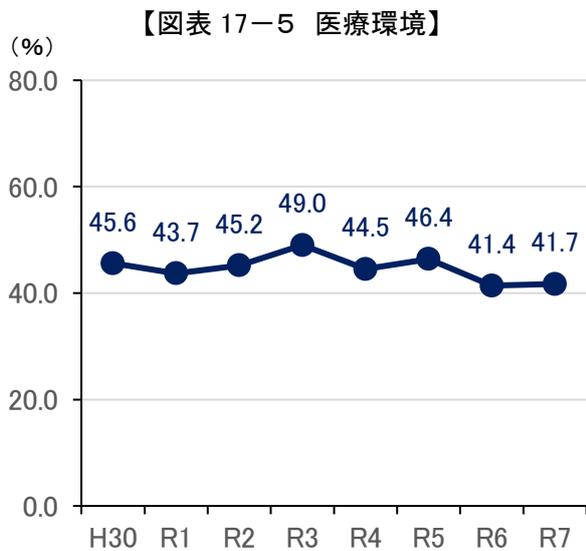
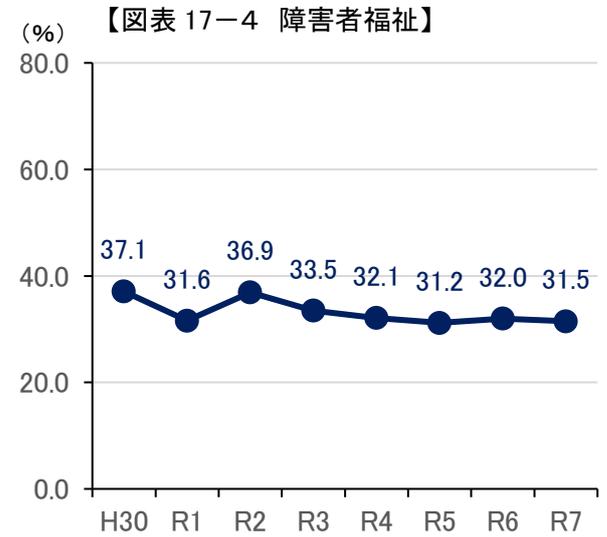
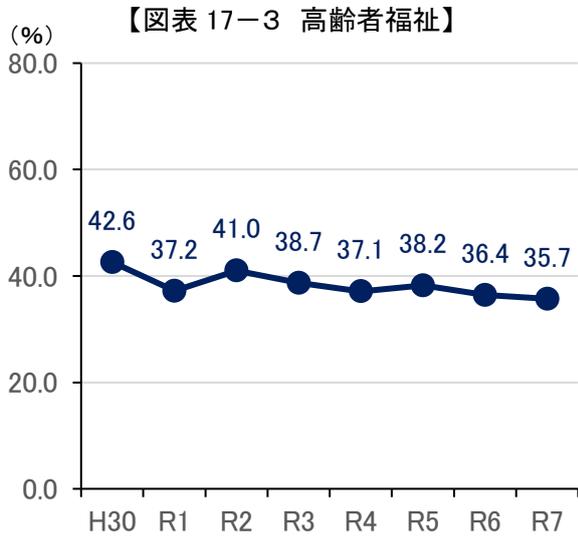
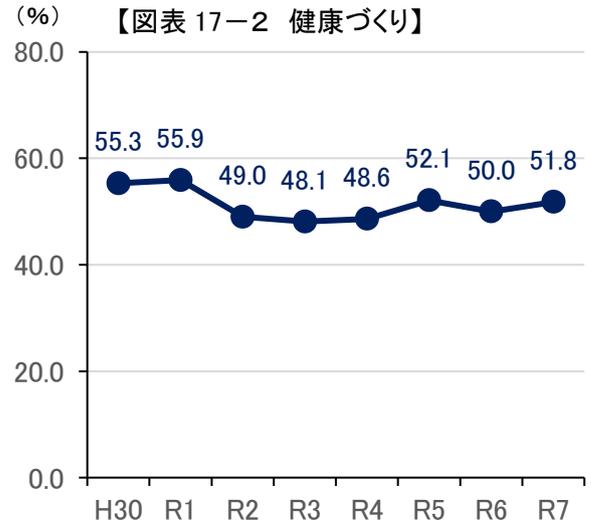
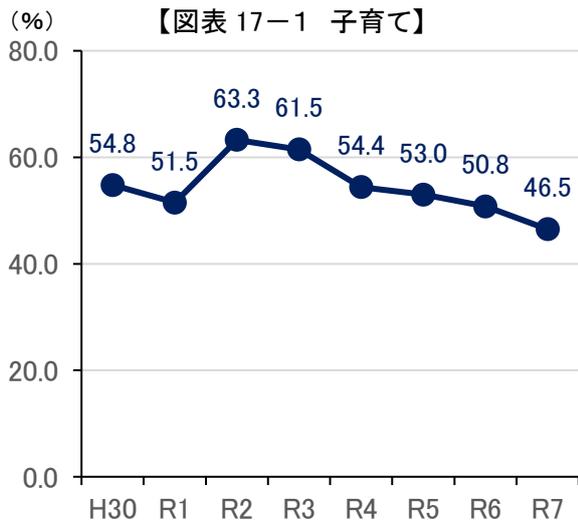
【図表 16-7 「市民協働・人権」分野】



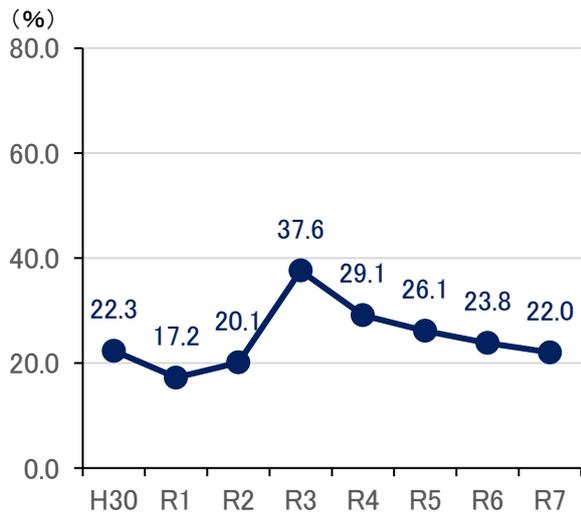
【図表 16-8 「行政経営」分野】



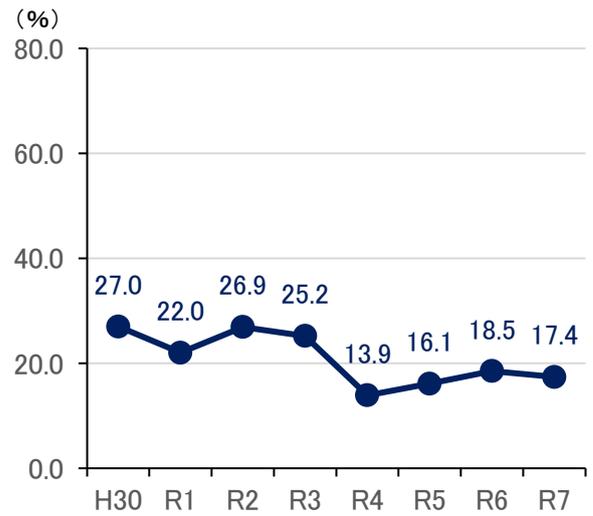
(2) 満足度の経年変化（項目別） 【6 ページ参照】



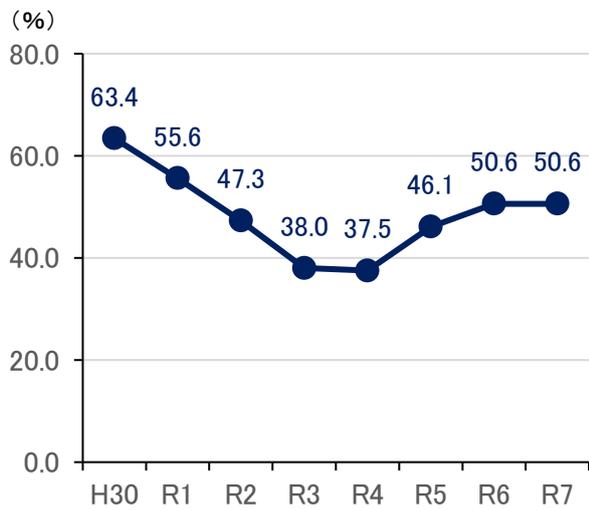
【図表 17-7 地域経済活性化】



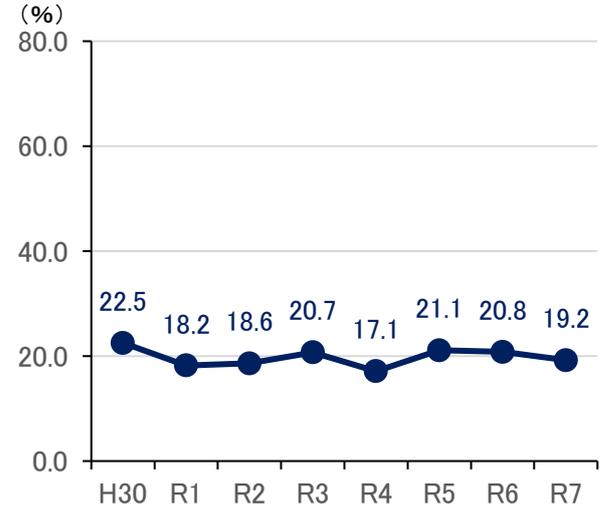
【図表 17-8 中心市街地活性化】



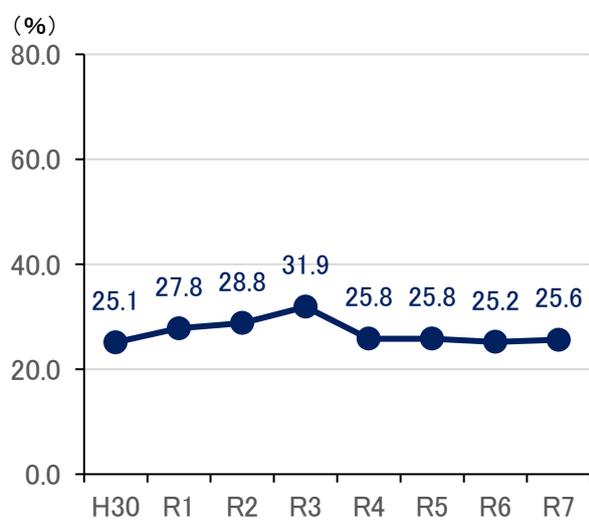
【図表 17-9 空港・港湾】



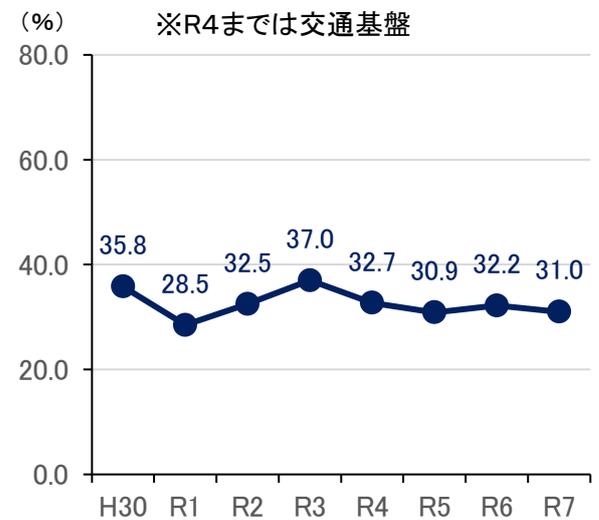
【図表 17-10 農林水産業】



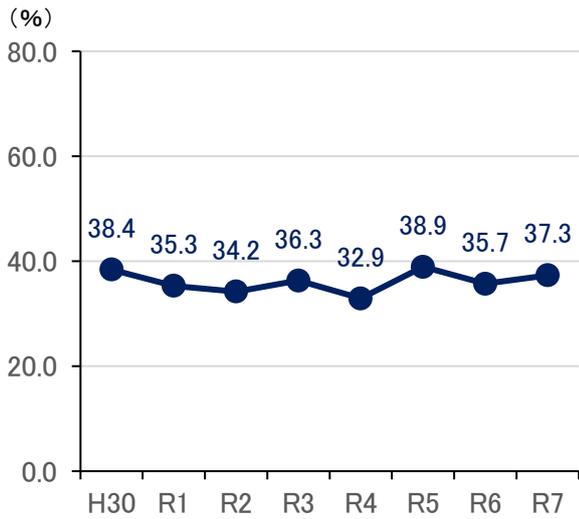
【図表 17-11 岩国の魅力】



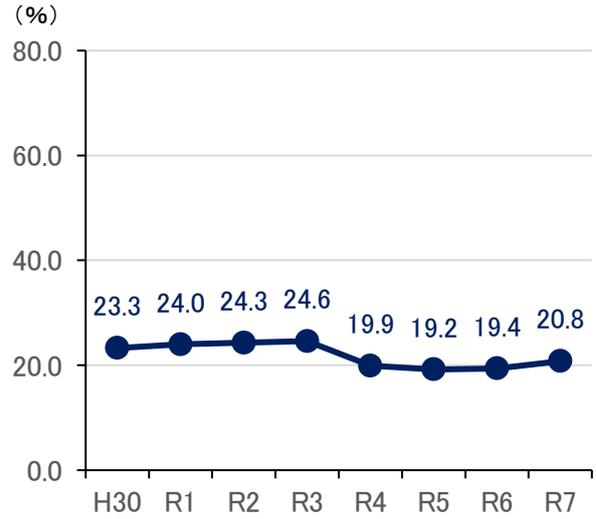
【図表 17-12 都市基盤】



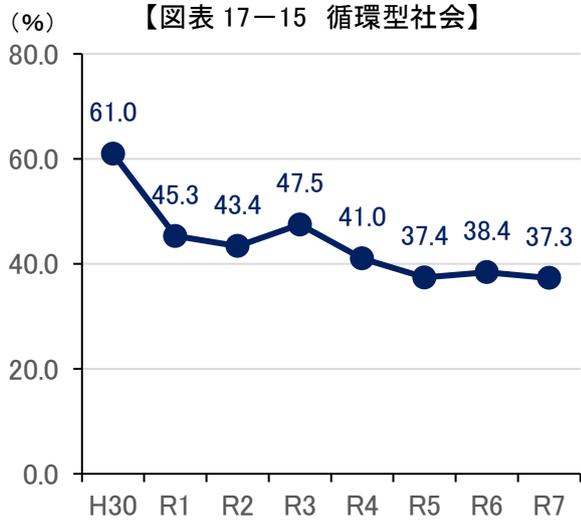
【図表 17-13 生活環境】



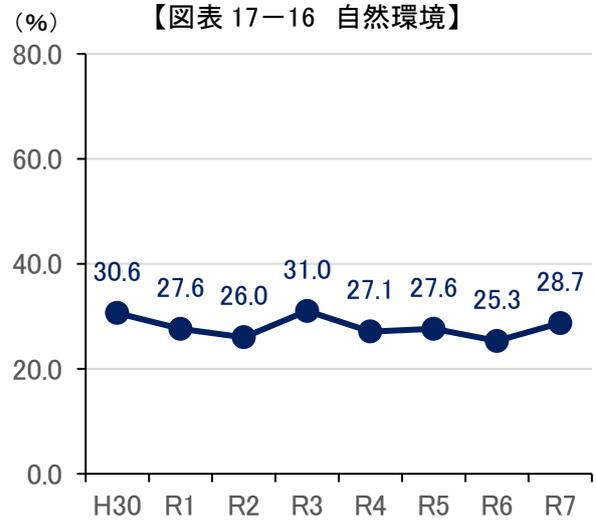
【図表 17-14 温暖化対策】



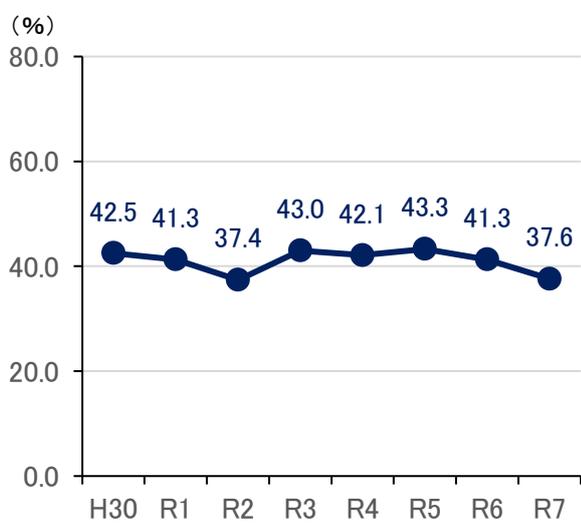
【図表 17-15 循環型社会】



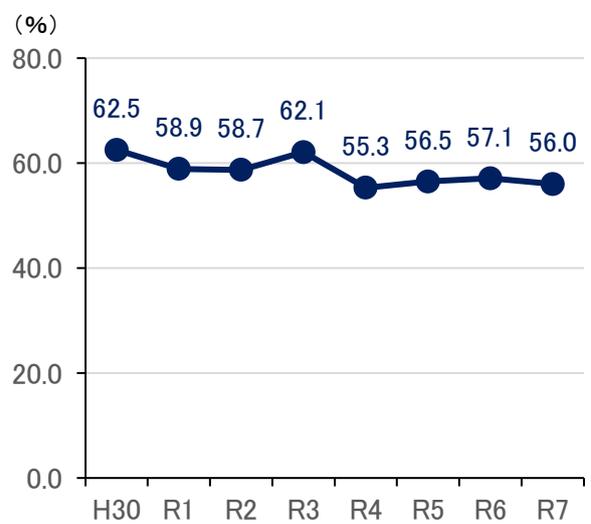
【図表 17-16 自然環境】



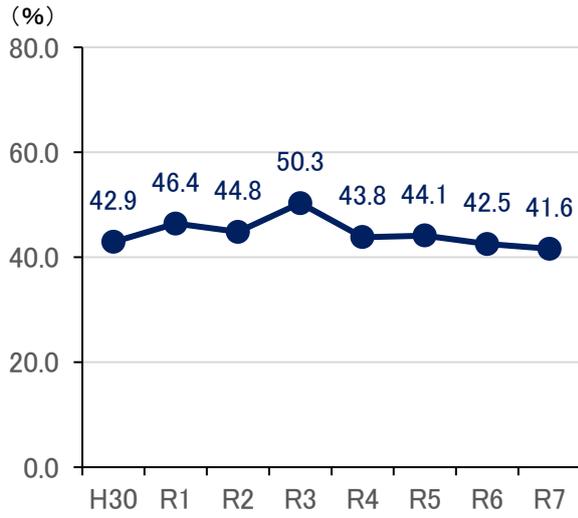
【図表 17-17 防災対策】



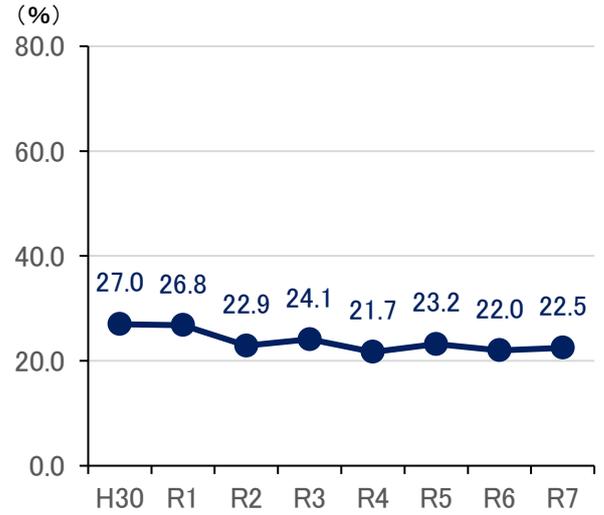
【図表 17-18 消防・救急体制】



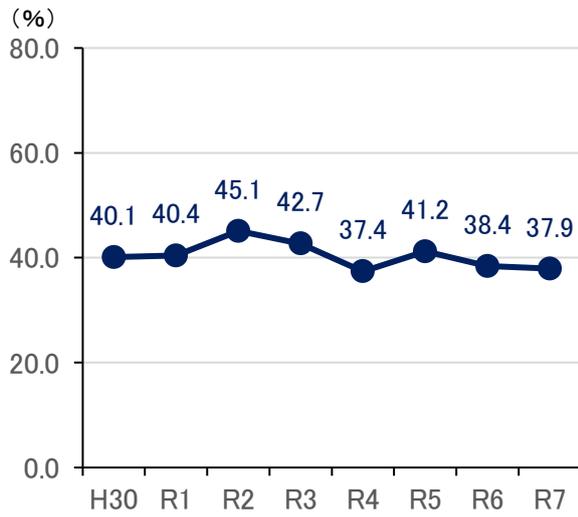
【図表 17-19 安心・安全】



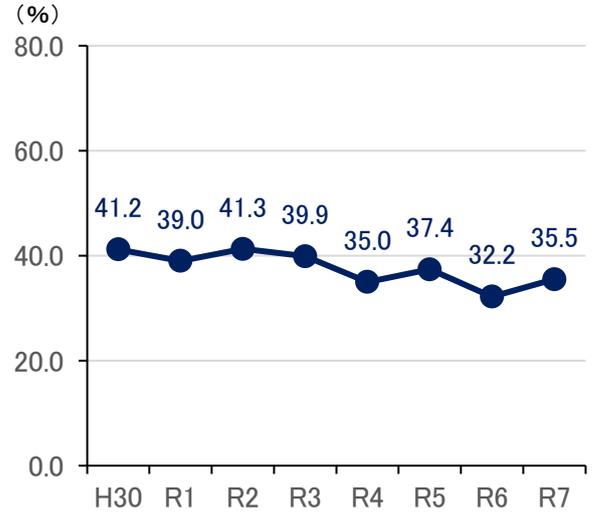
【図表 17-20 基地対策】



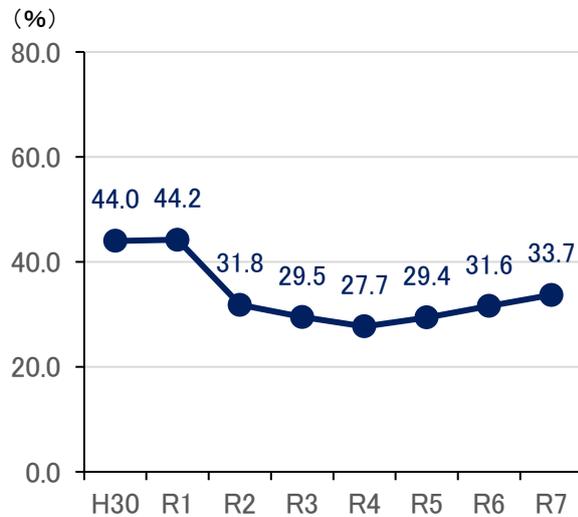
【図表 17-21 学校教育】



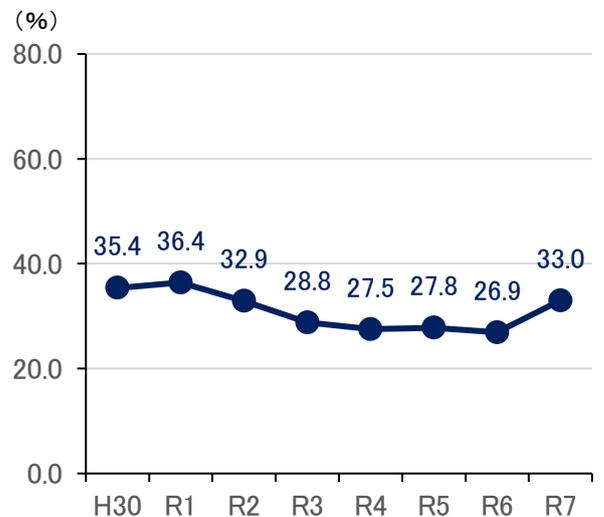
【図表 17-22 教育環境】



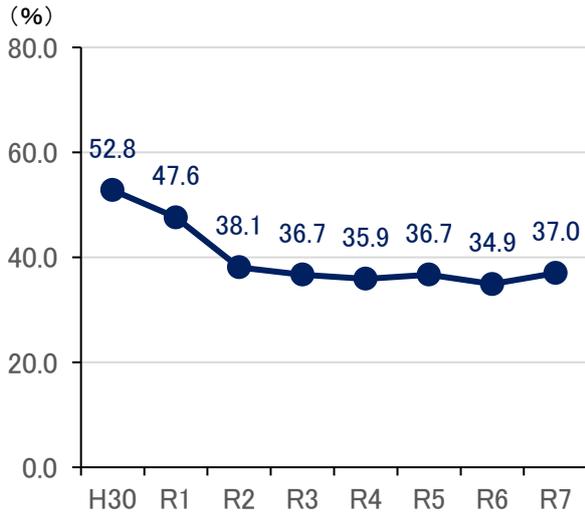
【図表 17-23 文化・芸術活動】



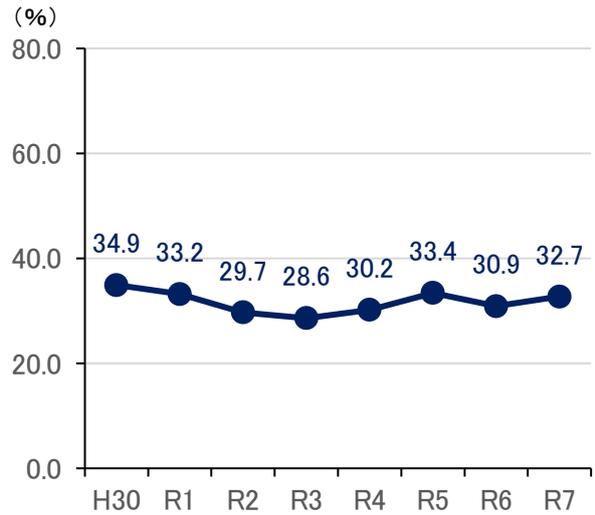
【図表 17-24 生涯学習】



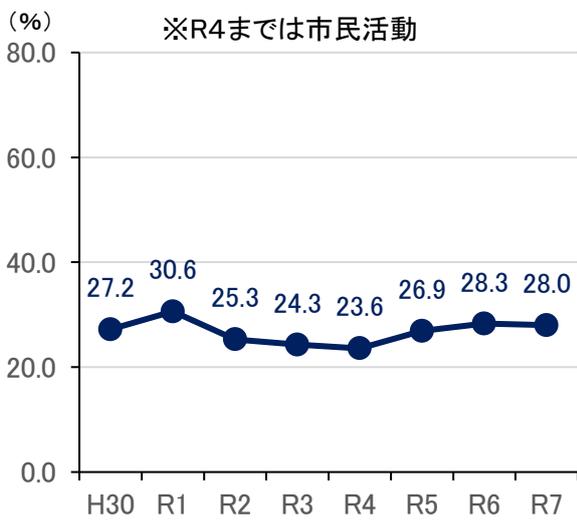
【図表 17-25 スポーツ活動】



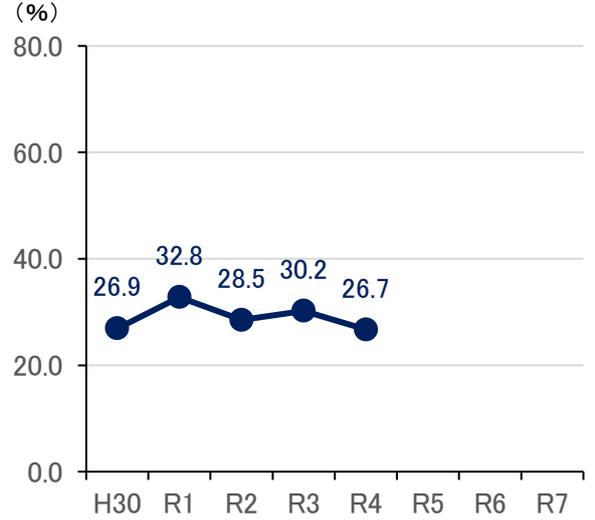
【図表 17-26 国際交流】



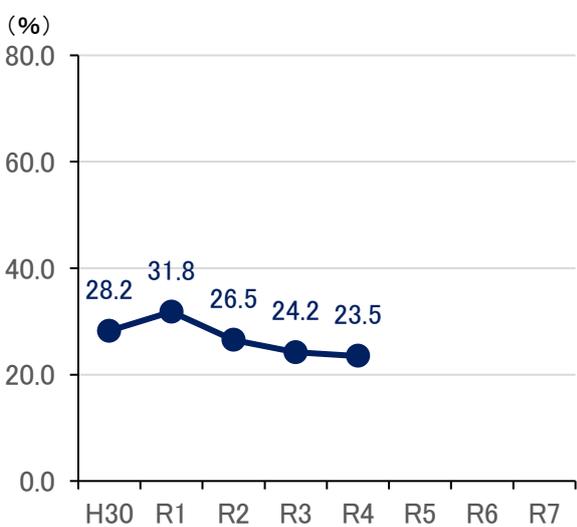
【図表 17-27 地域づくり活動】



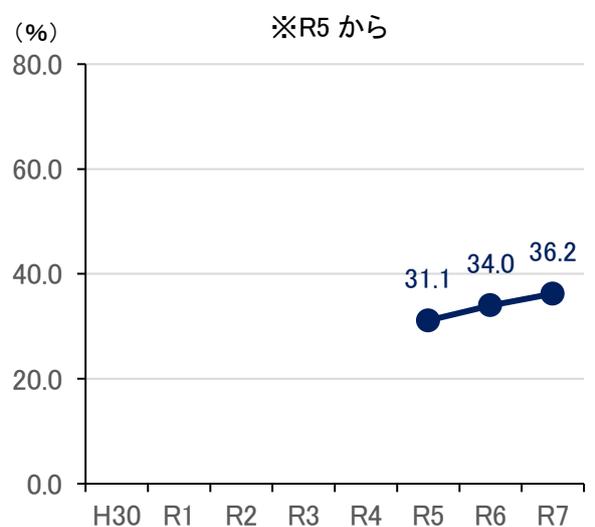
【図表 17-28 市民参加】(R4調査まで)



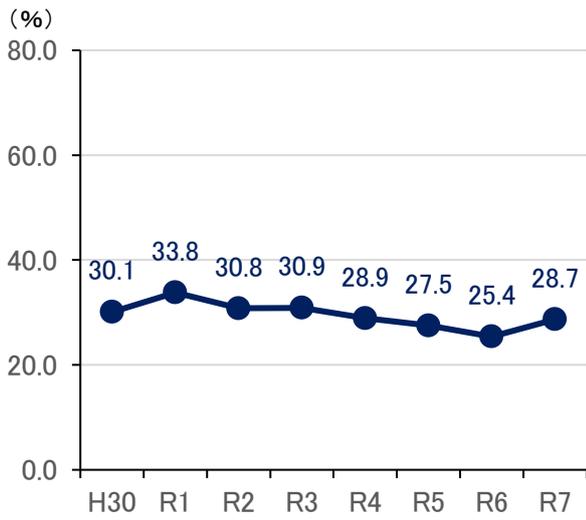
【図表 17-29 情報公開】(R4調査まで)



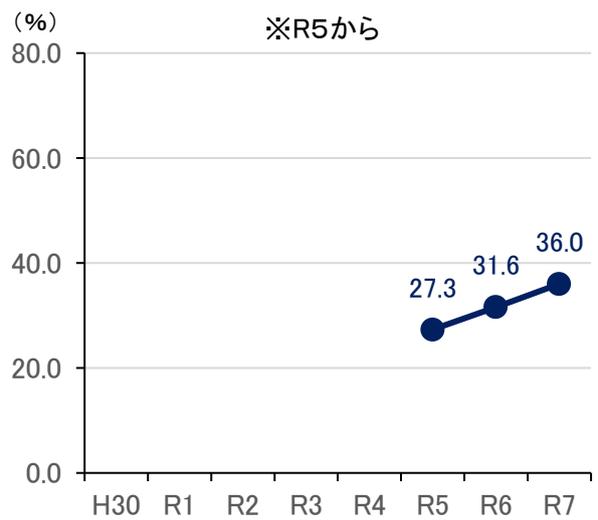
【図表 17-30 行政情報の発信・市民参加】



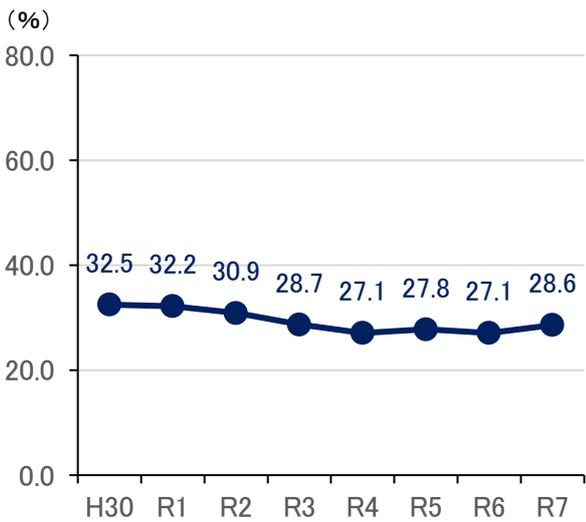
【図表 17-31 人権尊重】



【図表 17-32 市民サービスの向上】

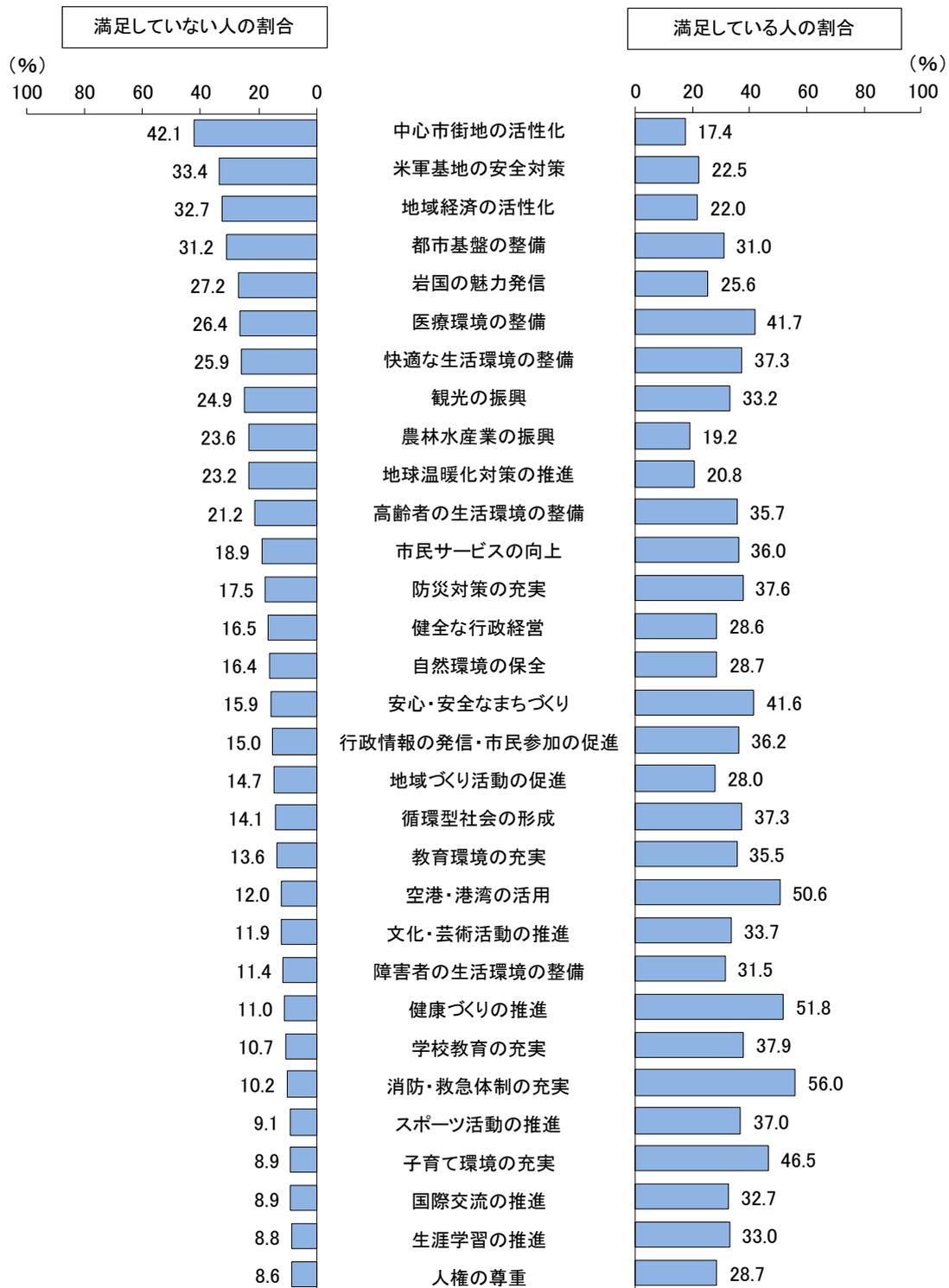


【図表 17-33 行政経営】



(3) 満足していない人の割合 【7 ページ参照】

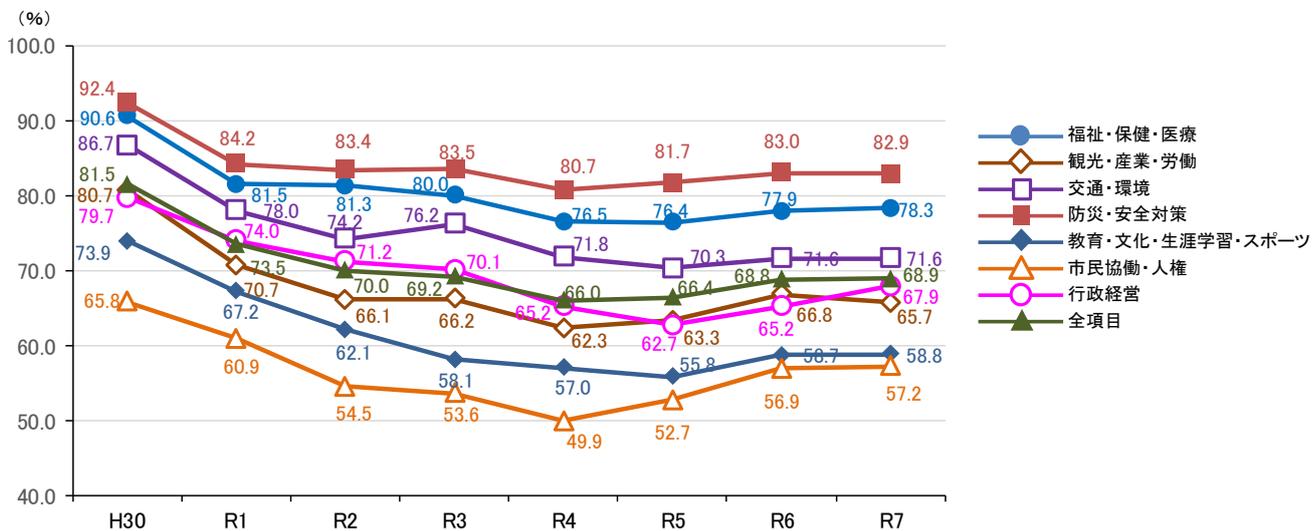
【図表 18 満足度 満足していない人の割合順】



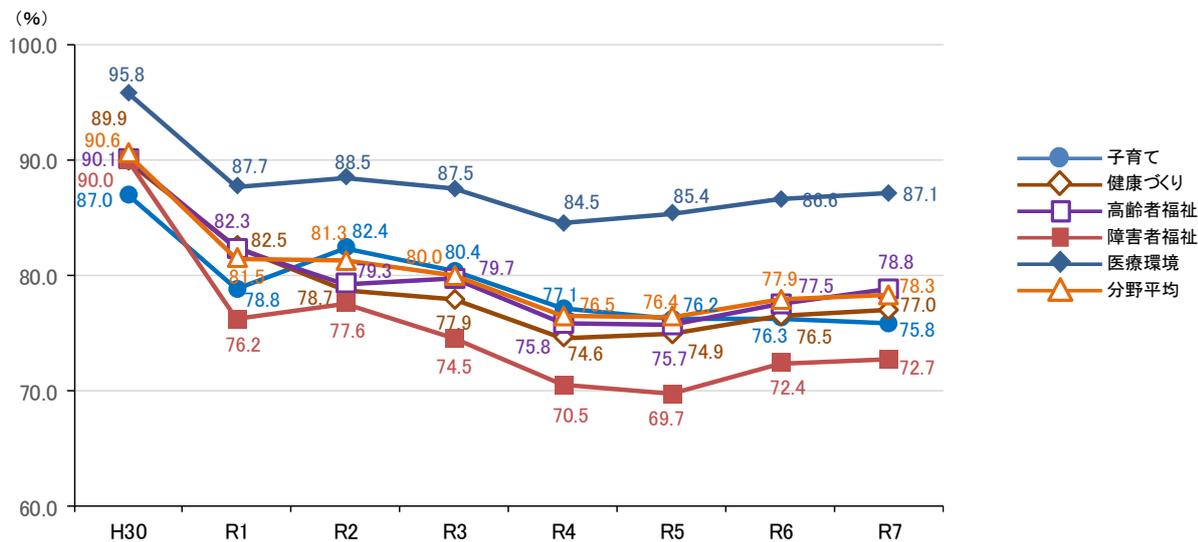
2 市の施策に対する重要度の経年変化（平成30年度～令和7年度）

(1) 重要度の経年変化（分野別） 【10ページ参照】

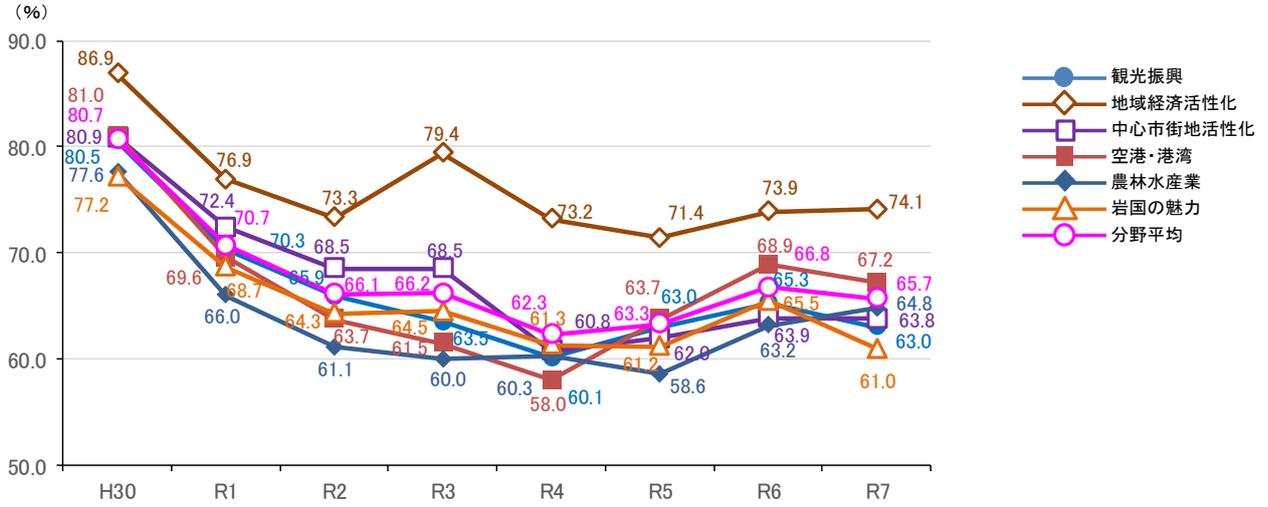
【図表 19-1 分野平均】



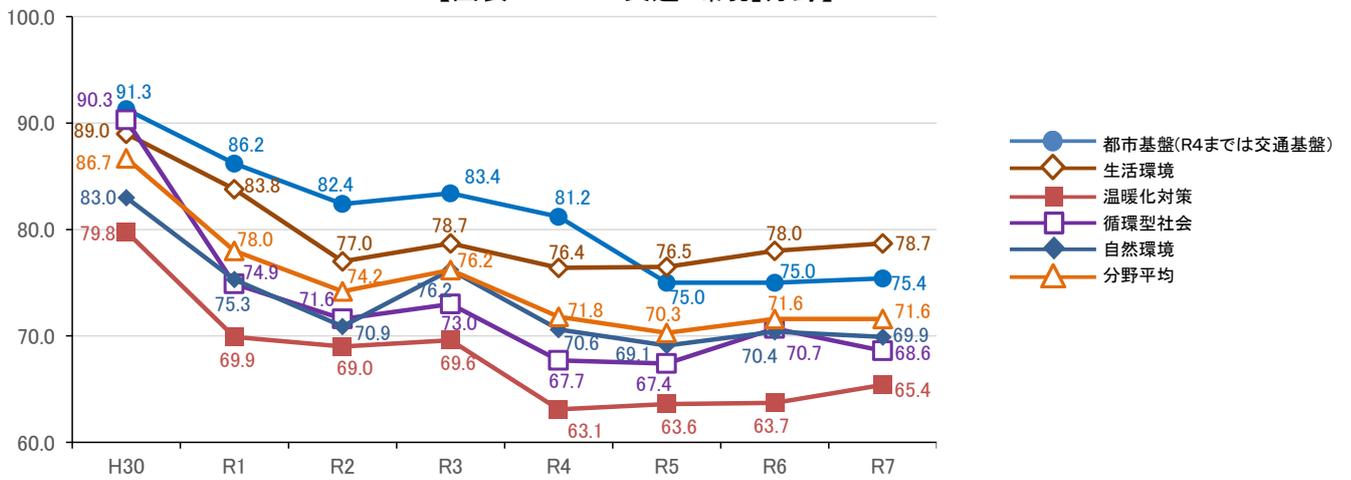
【図表 19-2 「福祉・保健・医療」分野】



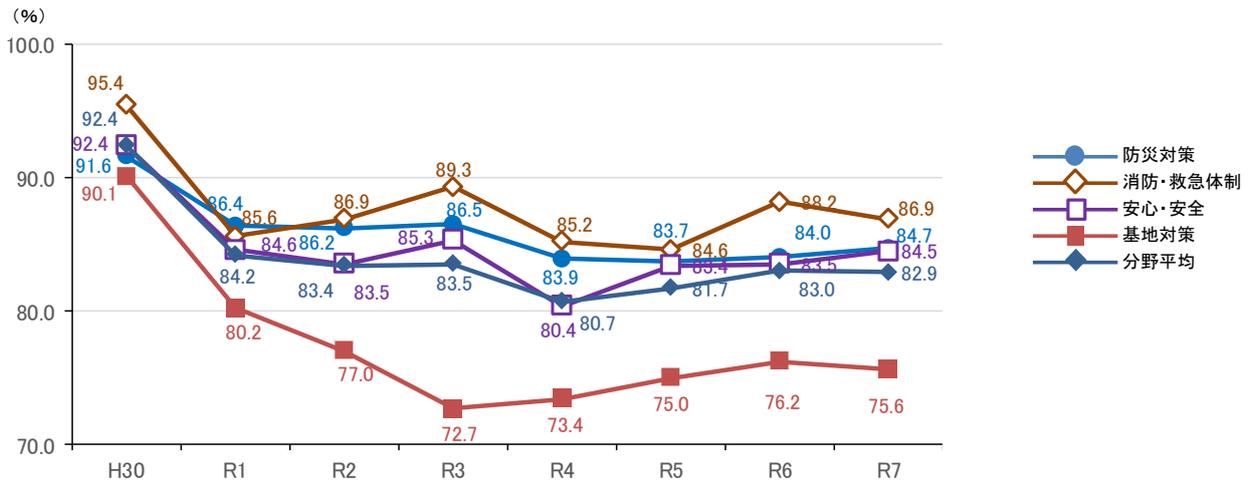
【図表 19-3 「観光・産業・労働」分野】



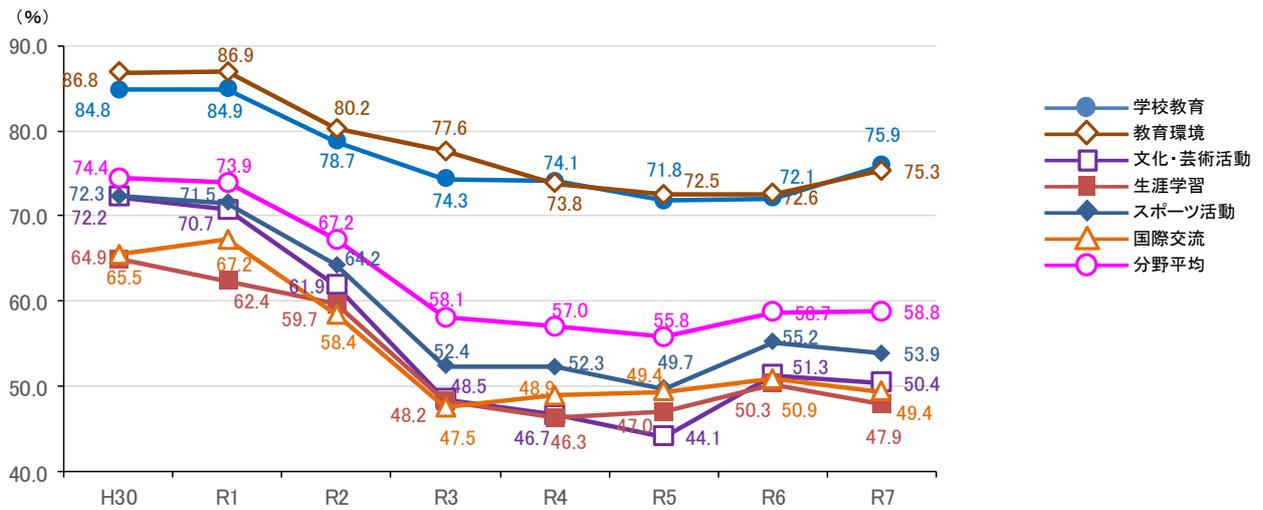
【図表 19-4 「交通・環境」分野】



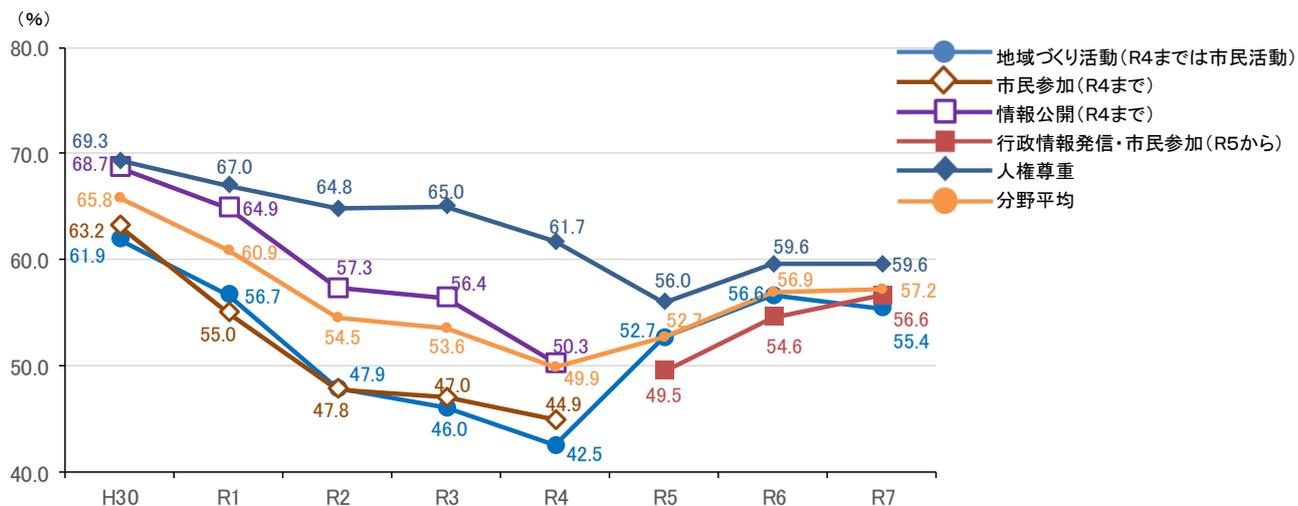
【図表 19-5 「防災・安全対策」分野】



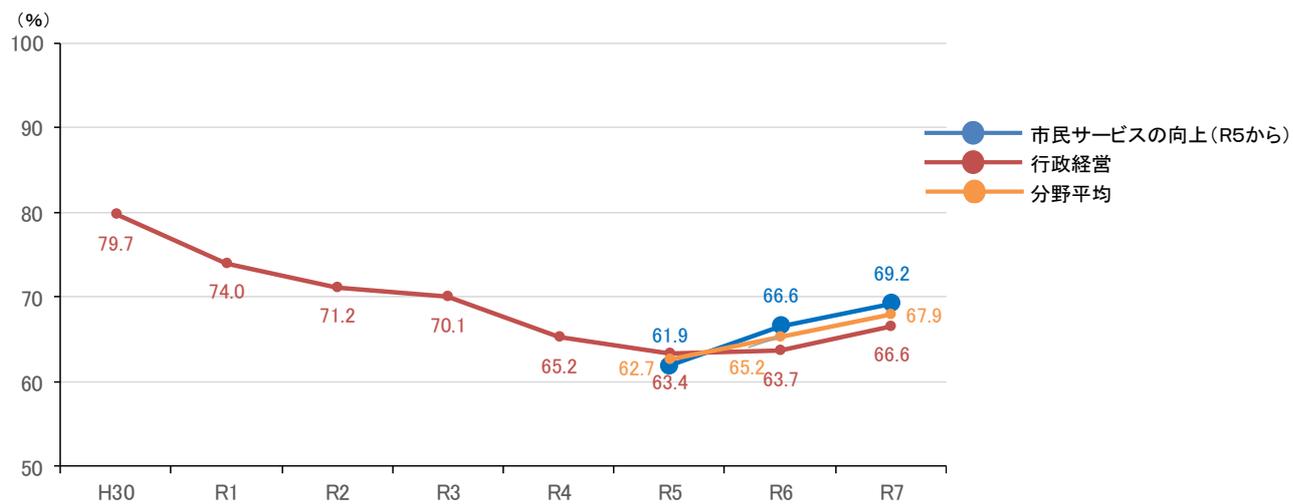
【図表 19-6 「教育・文化・生涯学習・スポーツ」分野】



【図表 19-7 「市民協働・人権」分野】

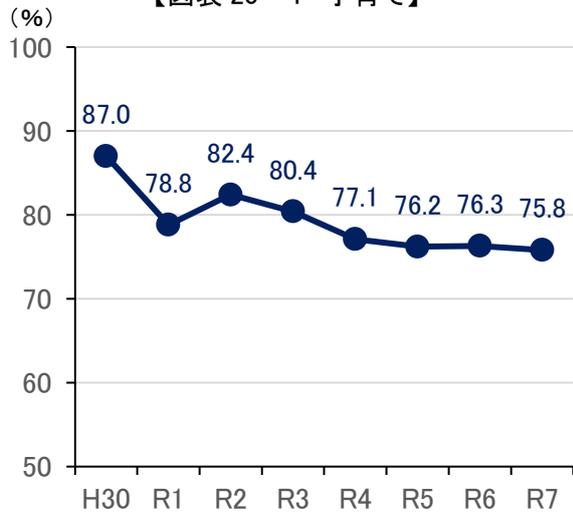


【図表 19-8 「行政経営」分野】

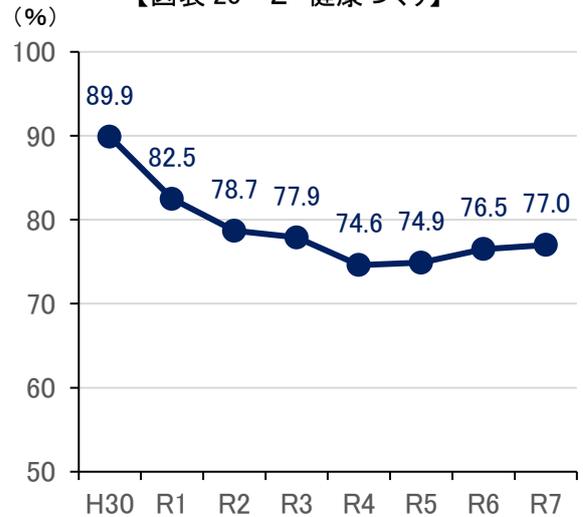


(2) 重要度の経年変化（項目別） 【10ページ参照】

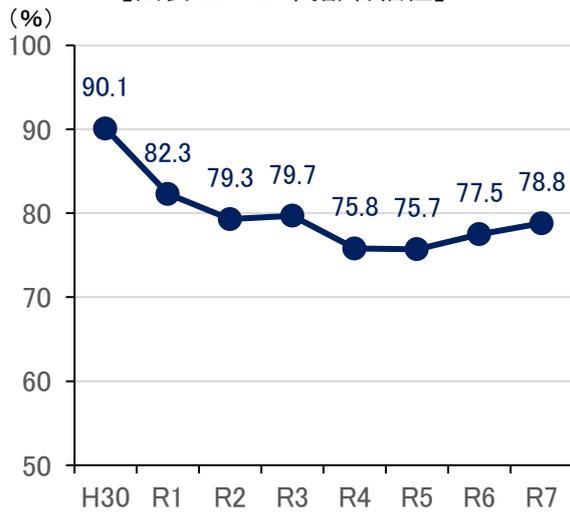
【図表 20-1 子育て】



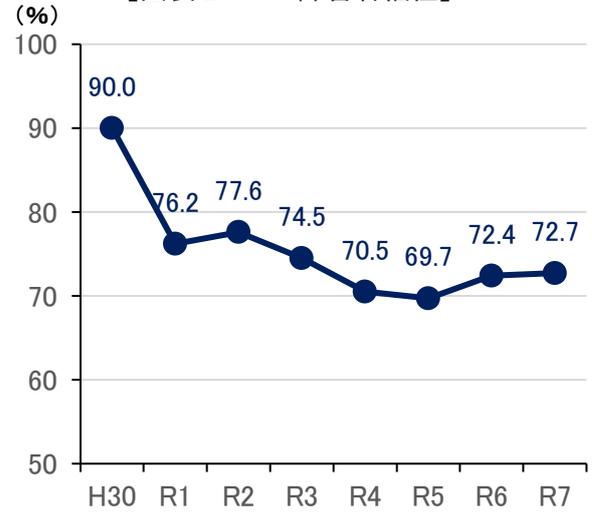
【図表 20-2 健康づくり】



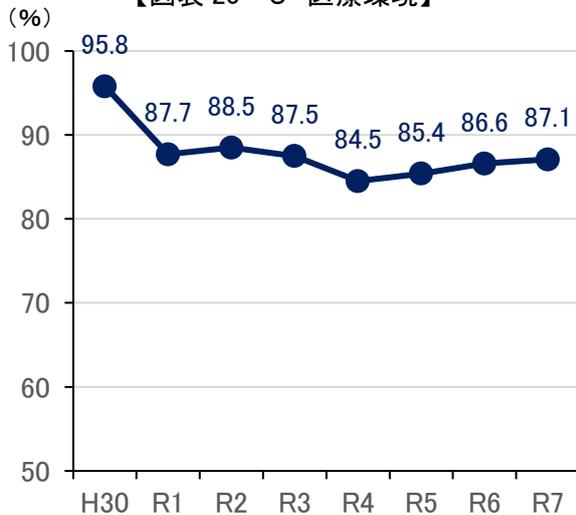
【図表 20-3 高齢者福祉】



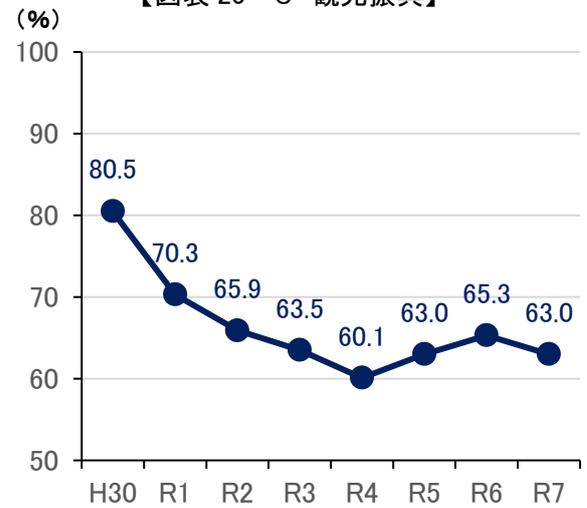
【図表 20-4 障害者福祉】



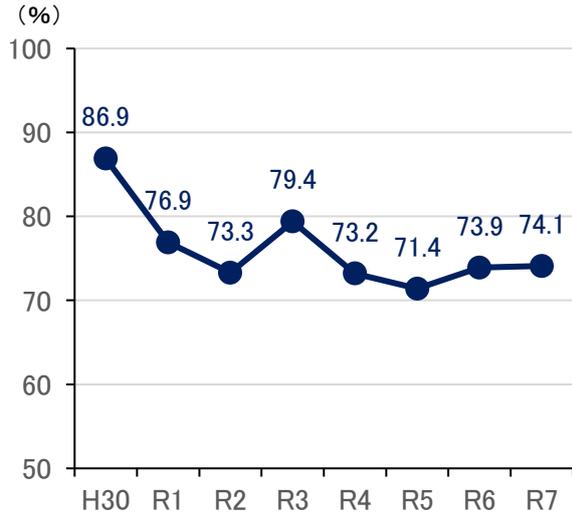
【図表 20-5 医療環境】



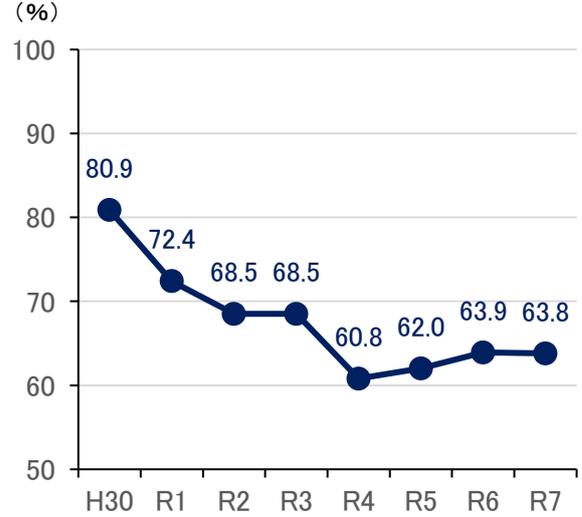
【図表 20-6 観光振興】



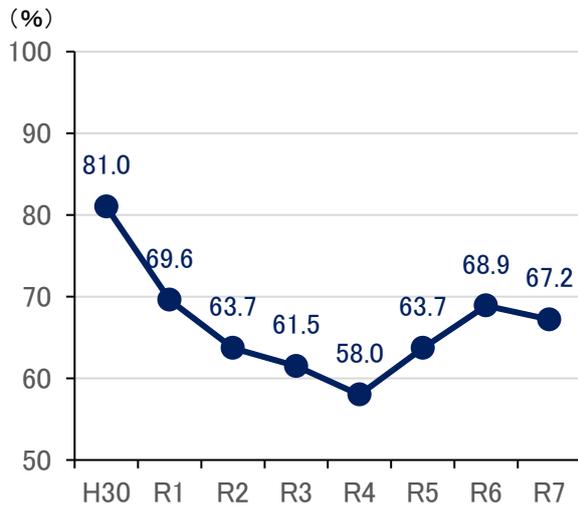
【図表 20-7 地域経済活性化】



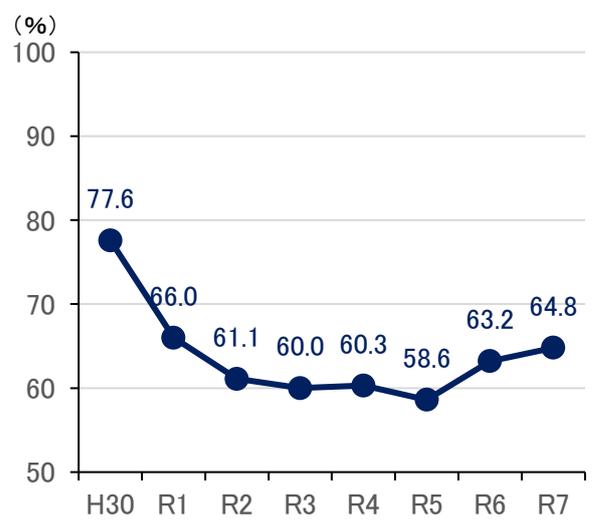
【図表 20-8 中心市街地活性化】



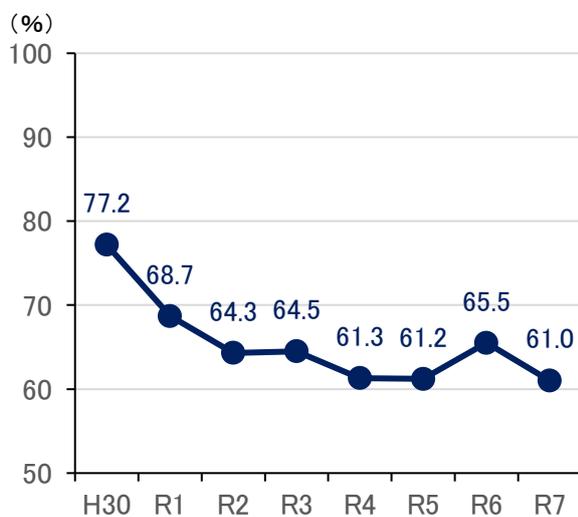
【図表 20-9 空港・港湾】



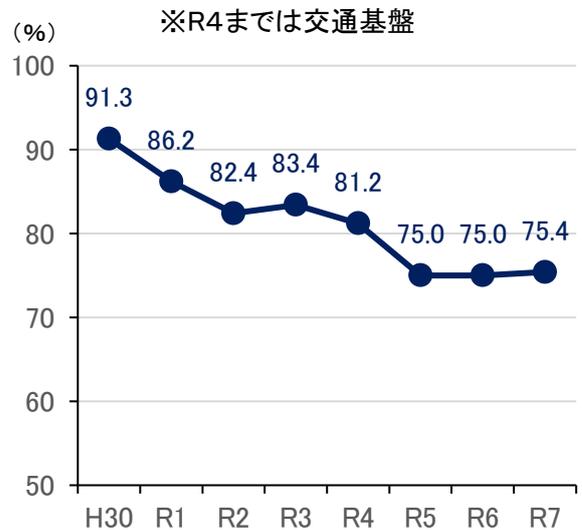
【図表 20-10 農林水産業】



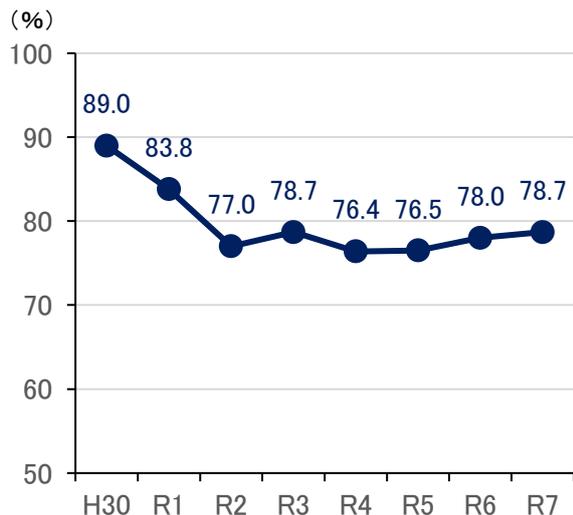
【図表 20-11 岩国の魅力】



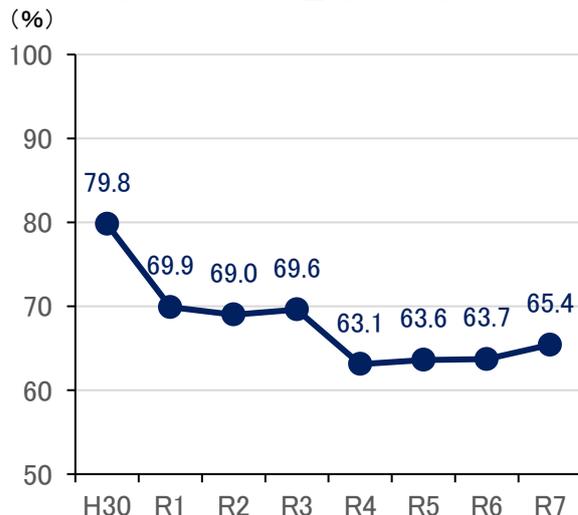
【図表 20-12 都市基盤】



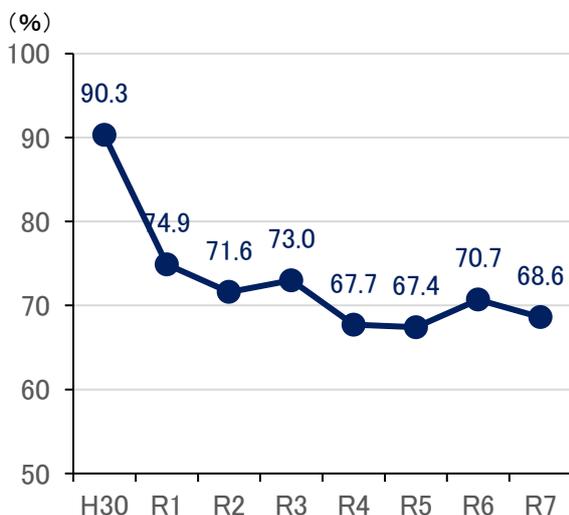
【図表 20-13 生活環境】



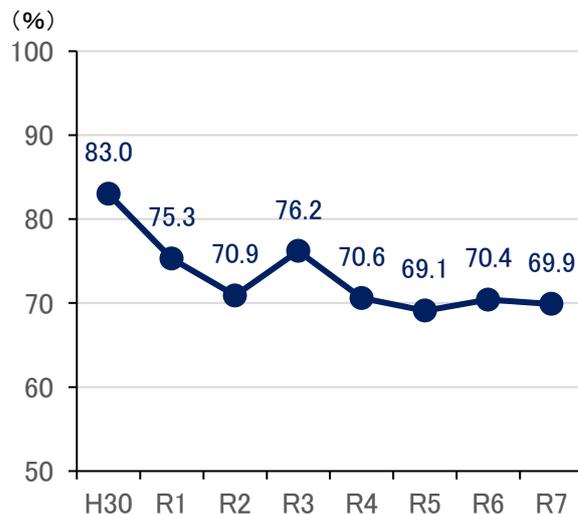
【図表 20-14 温暖化対策】



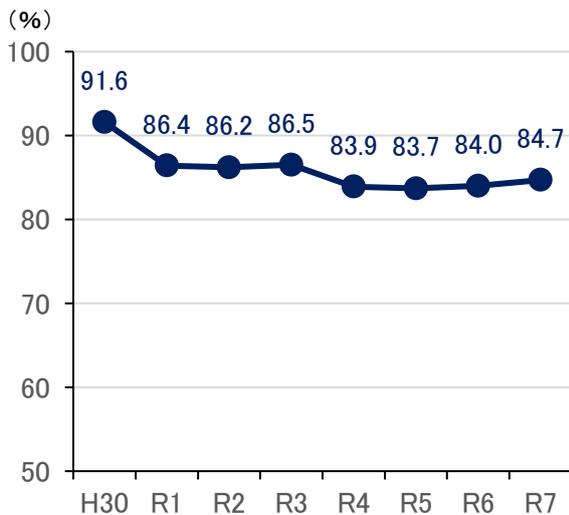
【図表 20-15 循環型社会】



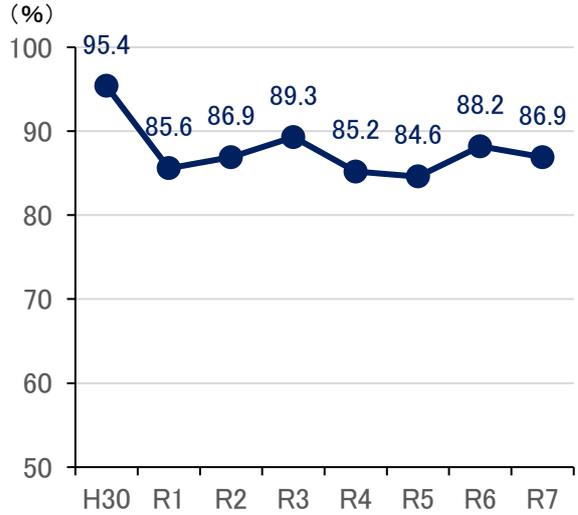
【図表 20-16 自然環境】



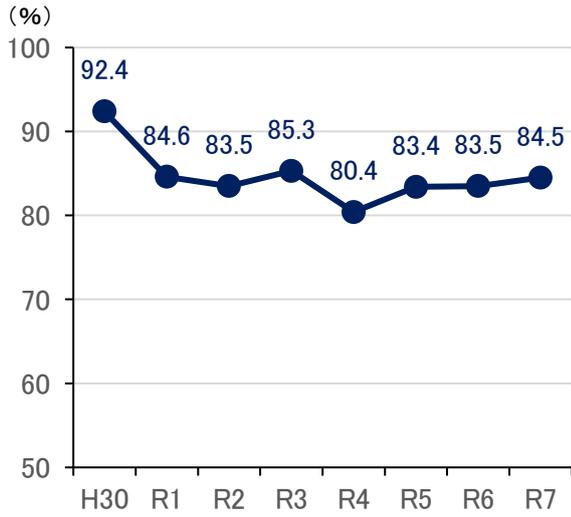
【図表 20-17 防災対策】



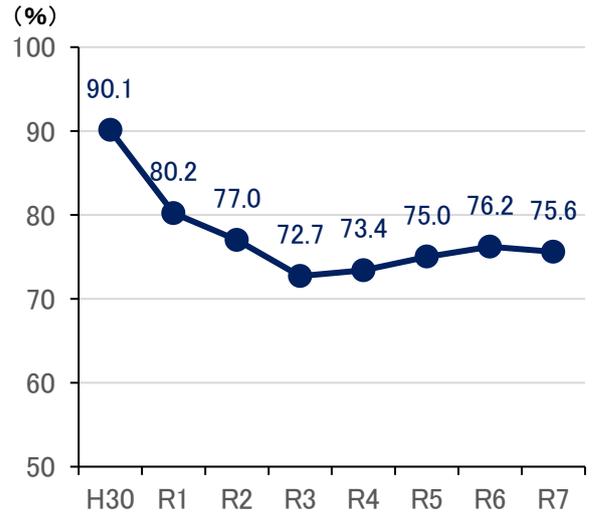
【図表 20-18 消防・救急体制】



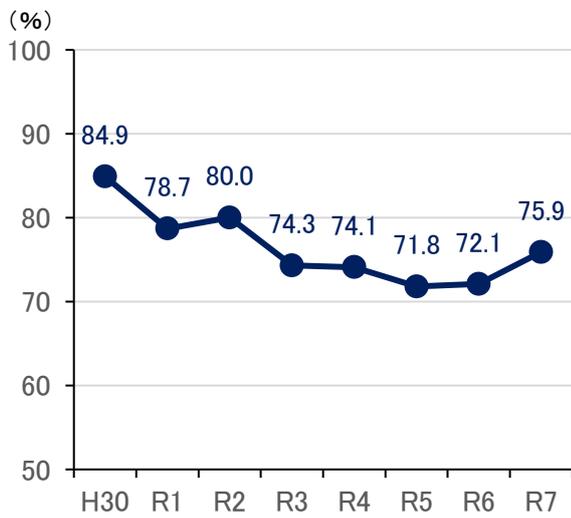
【図表 20-19 安心・安全】



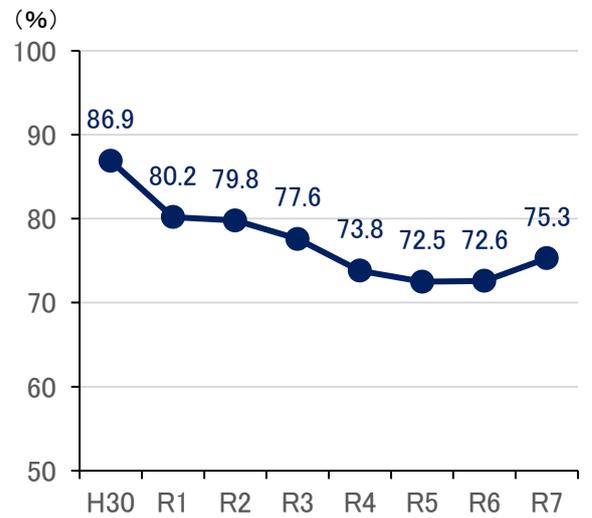
【図表 20-20 基地対策】



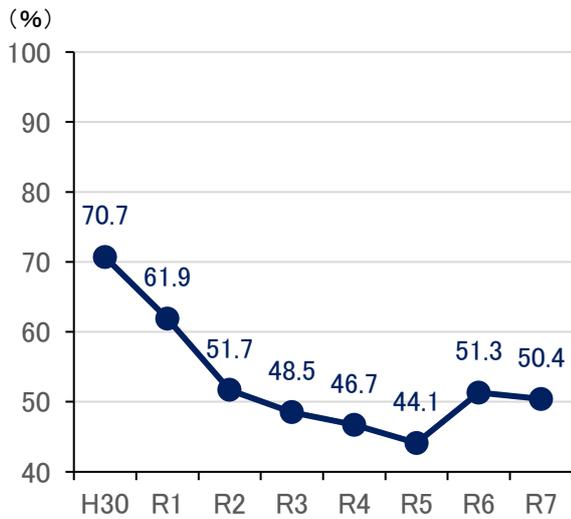
【図表 20-21 学校教育】



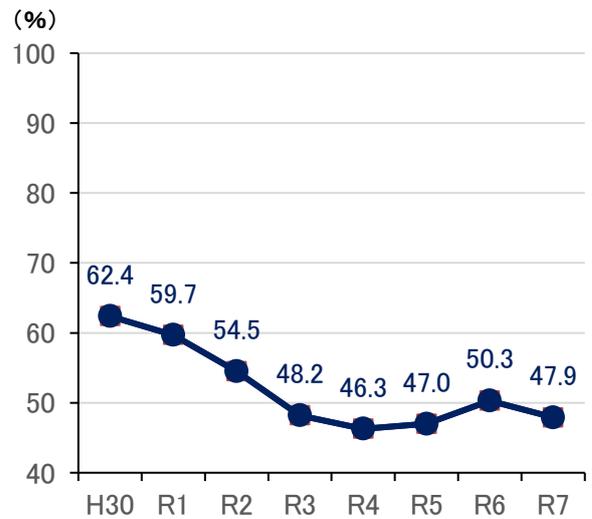
【図表 20-22 教育環境】



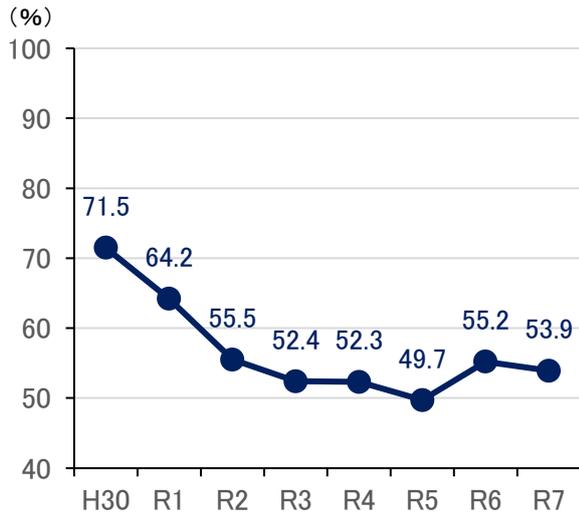
【図表 20-23 文化・芸術活動】



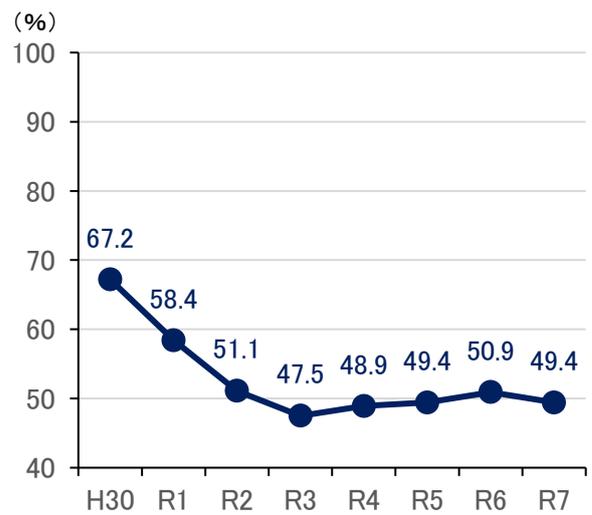
【図表 20-24 生涯学習】



【図表 20-25 スポーツ活動】

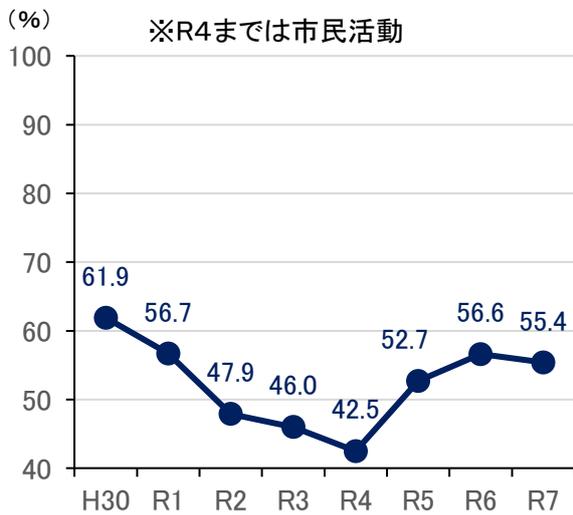


【図表 20-26 国際交流】

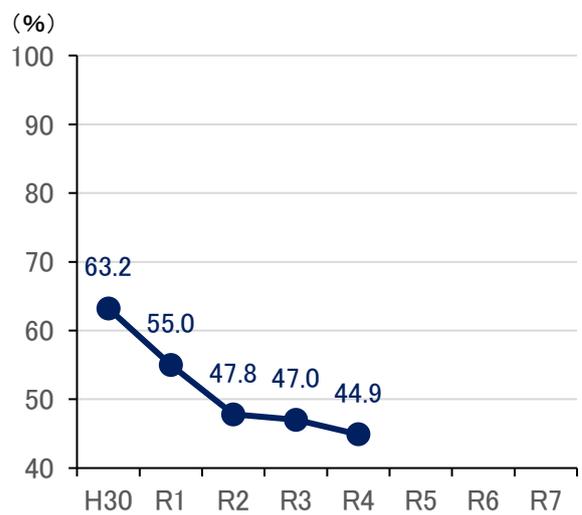


【図表 20-27 地域づくり活動】

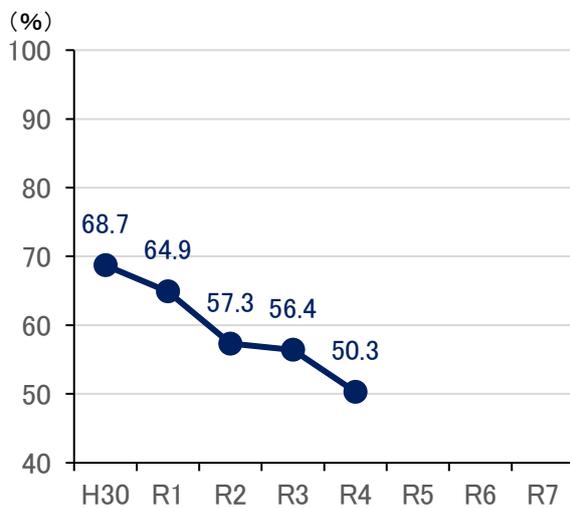
※R4までは市民活動



【図表 20-28 市民参加】(R4調査まで)

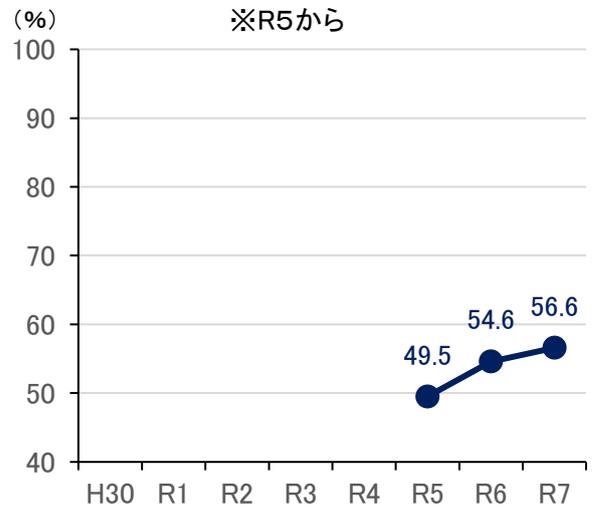


【図表 20-29 情報公開】(R4調査まで)

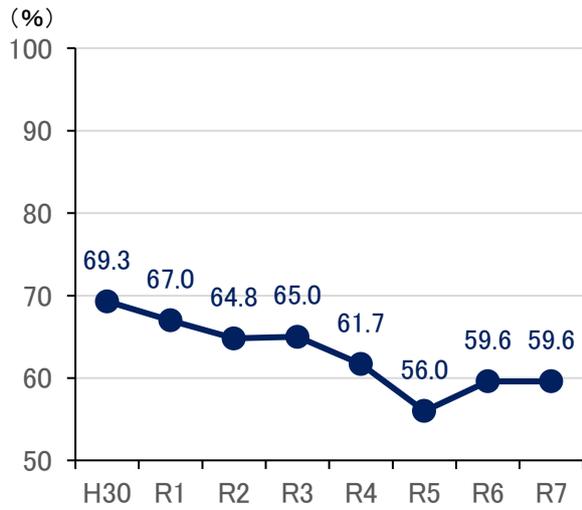


【図表 20-30 行政情報の発信・市民参加】

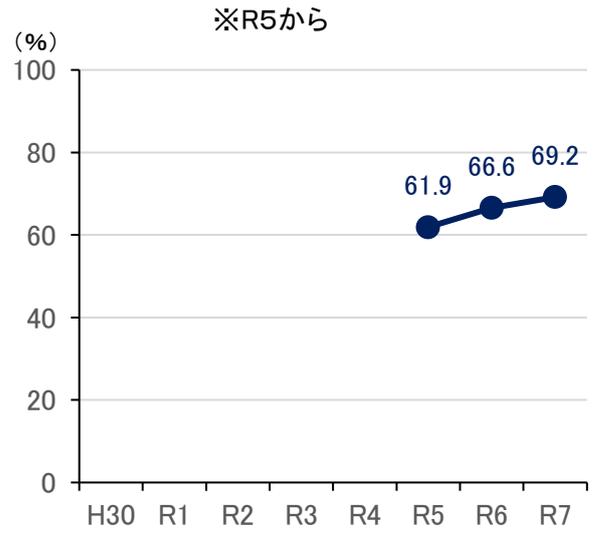
※R5から



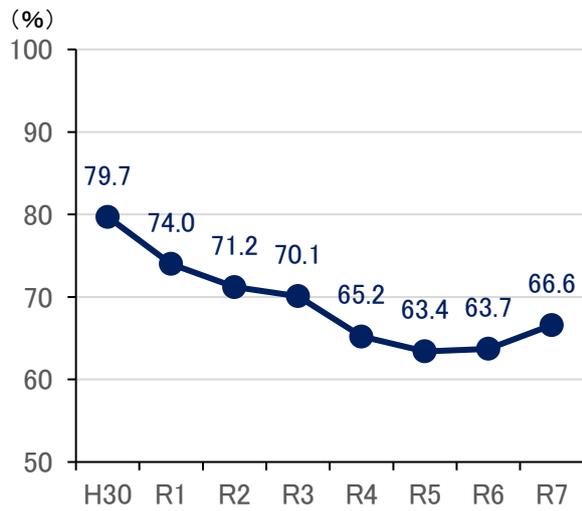
【図表 20-31 人権尊重】



【図表 20-32 市民サービスの向上】



【図表 20-33 行政経営】



(3) 重要視していない人の割合 【11 ページ参照】

【図表 21 重要度 重要視していない人の割合順】

